

令和 8 年度

主要事務事業

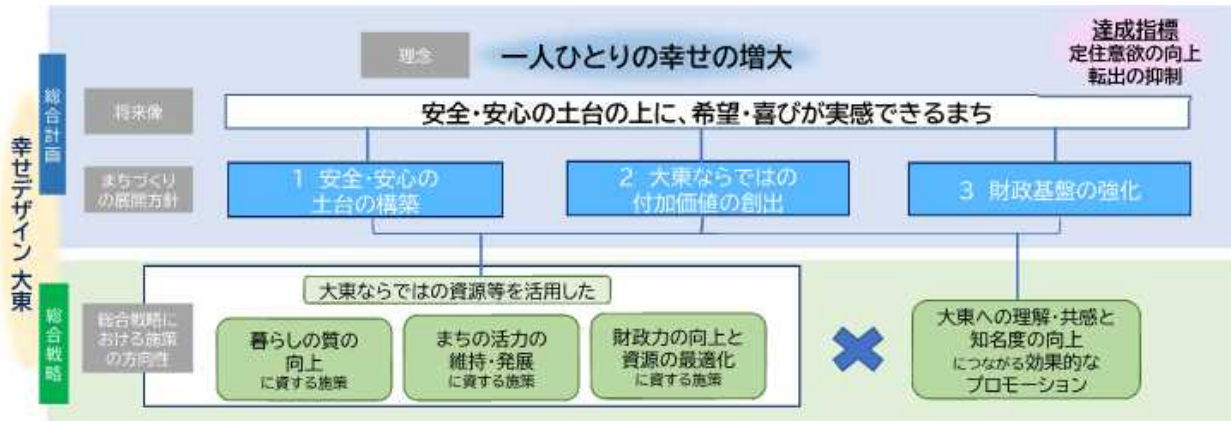
大 東 市

目 次

1	主要事務事業について.....	3
2	事業の構成等	3
3	事業の推進について	4
4	事業一覧.....	5
5	事業に係る実施計画事業調書（Ⅰ類）	6
6	事業に係る実施計画事業調書（Ⅱ類）	60

1 主要事務事業について

主要事務事業は、令和8年度に実施する事業のうち、「第5次大東市総合計画（後期計画）（以下「総合計画」という。）」で定めたまちづくりの理念と方向性に基づく「第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）」やその他の分野別計画を推進するために取り組む中心的な役割を担う事業のことをいいます。ここでは「総合戦略」の推進に関わる事業（以下「事業」という。）について説明します。



2 事業の構成等

事業は、基本的に次のように分類します。

- I 類事業…総合戦略に紐づく事業のうち、令和8年度に新たな取組があるもの
- II 類事業…総合戦略に紐づく事業のうち、令和8年度に新たな取組がないもの

上記事業については、進行管理、事業評価、認定決算等に関する資料として、「実施計画事業調書」を作成し、効果的、効率的な執行を図ることとしています。

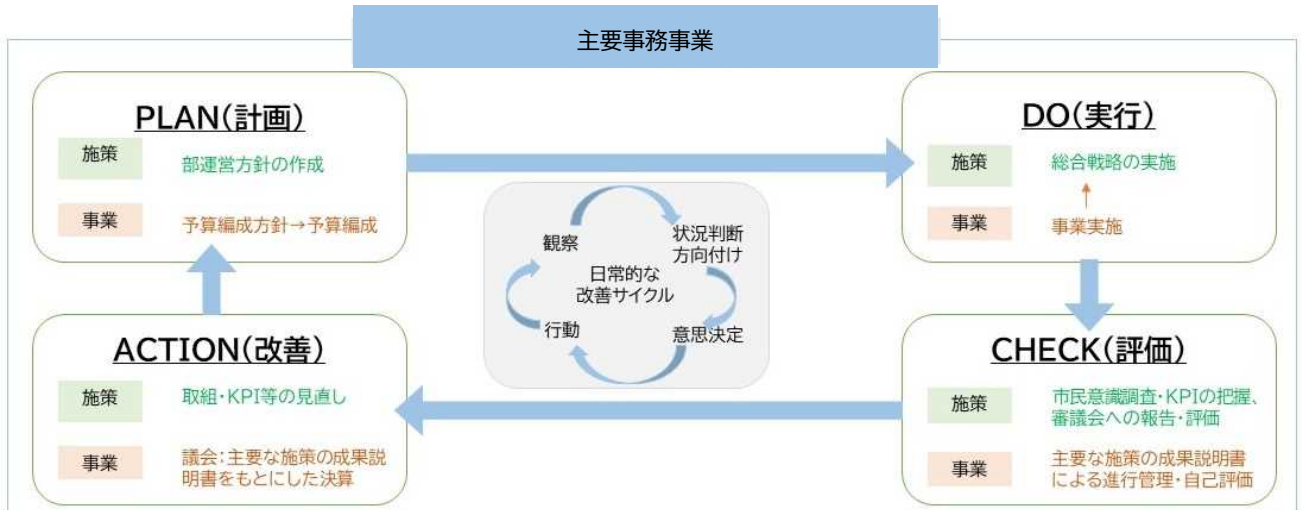
<令和8年度 該当事業数>

I 類	II 類	合計
27	18	45

3 事業の推進について

該当事業は、予算編成・事業実施・進行管理・決算という流れの中に事業評価を組み込み、P D C Aサイクルにおいて推進します。

事業執行担当部局は、常に事業を着実にかつ効率的に推進していくとともに、「総合計画」及び「総合戦略」、その他の分野別計画の推進に向け、次の事業展開を考えていくものとします。



4 事業一覧

NO	事業名	所属(部)	所属(課)	分類	ページ数
1	全世代地域市民会議運営事業	政策推進部	戦略企画課	I 類事業	6
2	行政サービスデジタル化推進事業	政策推進部	デジタル推進課	I 類事業	8
3	新庁舎整備推進事業	政策推進部	庁舎整備課	I 類事業	10
4	空家等対策推進事業	都市経営部	都市政策課	I 類事業	12
5	まちづくり調査検討事業	都市経営部	都市政策課	I 類事業	14
6	公共施設等総合管理計画改訂事業	都市経営部	資産経営課	I 類事業	16
7	深野園住宅建替事業	都市経営部	資産経営課	I 類事業	18
8	市営住宅長寿命化計画改訂事業(既存市営住宅)	都市経営部	市営住宅管理課	I 類事業	20
9	市営住宅長寿命化計画改訂事業(移管市営住宅)	都市経営部	市営住宅管理課	I 類事業	22
10	地域公共交通事業	都市整備部	交通政策課	I 類事業	24
11	防犯活動対策事業	市民生活部	市民政策課	I 類事業	26
12	地球温暖化対策推進事業	市民生活部	環境室	I 類事業	28
13	環境基本計画推進事業	市民生活部	環境室	I 類事業	30
14	子育て支援事業	福祉・子ども部	こども家庭室	I 類事業	32
15	子育て世代包括支援センター事業(子ども)	福祉・子ども部	こども家庭室	I 類事業	34
16	子育て世代包括支援センター事業(地域保健)	福祉・子ども部	こども家庭室	I 類事業	36
17	機能強化推進・努力支援交付金活用事業(高齢政策)	保健医療部	高齢介護室	I 類事業	38
18	地域支援事業(高齢支援・介護予防)	保健医療部	高齢介護室	I 類事業	40
19	地域支援事業(高齢支援・包括)	保健医療部	高齢介護室	I 類事業	42
20	企業立地促進事業	産業・文化部	産業経済室	I 類事業	44
21	大東の魅力づくり事業	産業・文化部	観光振興課	I 類事業	46
22	文化財保護整備事業	産業・文化部	生涯学習課	I 類事業	48
23	小学校長寿命化改良事業	教育総務部	学校管理課	I 類事業	50
24	英語教育推進事業	学校教育政策部	指導・人権教育課	I 類事業	52
25	不登校支援・相談事業	学校教育政策部	指導・人権教育課	I 類事業	54
26	大東市版 持続可能な部活動プログラム推進事業	学校教育政策部	指導・人権教育課	I 類事業	56
27	義務教育学校設置事業	教育総務部/学校教育政策部	教育企画室	I 類事業	58
28	防災訓練事業	危機管理室	危機管理室	II 類事業	60
29	自主防災組織育成事業	危機管理室	危機管理室	II 類事業	62
30	大東の魅力づくり事業(秘書広報)	政策推進部	秘書広報課	II 類事業	64
31	公民連携総合調整事業	政策推進部	公民連携推進室	II 類事業	66
32	北条まちづくり推進事業(II期)	政策推進部	公民連携推進室	II 類事業	68
33	既存民間建築物耐震診断・改修補助事業	都市経営部	都市政策課	II 類事業	70
34	子ども食堂支援事業	福祉・子ども部	こども家庭室	II 類事業	72
35	各種住民検診事業	保健医療部	地域保健課	II 類事業	74
36	健康づくり事業	保健医療部	地域保健課	II 類事業	76
37	中小企業経営支援事業	産業・文化部	産業経済室	II 類事業	78
38	未来人材奨学金返還支援事業	産業・文化部	産業経済室	II 類事業	80
39	大東ビジネス創造センター事業	産業・文化部	産業経済室	II 類事業	82
40	歴史的資源を活用したまちづくり事業	産業・文化部	観光振興課	II 類事業	84
41	家庭教育支援事業	教育総務部	家庭・地域教育課	II 類事業	86
42	学校支援事業	学校教育政策部	指導・人権教育課	II 類事業	88
43	I C T活用教育推進事業	学校教育政策部	I C T教育戦略課	II 類事業	90
44	学力向上推進事業	学校教育政策部	教育研究所	II 類事業	92
45	教育研究推進事業	学校教育政策部	教育研究所	II 類事業	94

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会A

事業名	全世代地域市民会議運営事業
-----	---------------

1. 基礎情報

所属		政策推進部		戦略企画課					
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	7シビックプライドの醸成と市外からの人の呼び込み(2)まちづくりへの参画によるシビックプライドの醸成				
	款	02	総務費						
	項	01	総務管理費						
	目	01	一般管理費	分野別計画	大東市全世代地域市民会議基本方針				
	事業	0100	全世代地域市民会議運営事業						
分類	I 類事業								
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 エンター	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし
		○						○	

2. 内容

事業概要（全体）	大東市自治基本条例の趣旨に基づき、市民が地域で事業を実施するなどして主体的にまちづくりに参画し、本市における住民自治の推進を図るため、市民が集まり、まちづくりの課題について議論し、交流するために設立される全世代地域市民会議の自主的な運営を支援する。	事業概要（今年度）	地域の自主的な活動を支援する。 また、全世代地域市民会議と地区担当職員の今後のあり方を検討し、地域に対する説明会を開催する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 市民会議各種補助金申請受付 市民会議のあり方検討 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 4月～ 市民会議各種補助金申請受付 4月～ 市民会議のあり方検討 4月～3月 地域説明会を開催
公民連携の視点	要件	<input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input checked="" type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	全世代地域市民会議で住民が地域に向き合い、参加住民が建設的な議論を行うことで地域課題を明確にし、その解決に向けて主体的に実行することは、公民連携の趣旨に合致する。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	5	5			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	0	40	29			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	8,929	14,090	14,032			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a	8,929	14,135	14,066				
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	0				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源	8,929	14,135	14,066					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.60	4,943	0.60	5,160	0.60	5,152
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		324		155		257
		その他		794		1,000		1,000
	人件費計(千円) b		6,061		6,315		6,409	
総事業費 a+b		14,990	20,450	20,475				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「大東に好意を感じている」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	77.4%	82.3%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位	目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	自治会加入率の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	70.5
			72.5		実績	70		
指標の定義		全世帯に占める自治会加入世帯数の割合						
指標②	全世代地域市民会議の設立数	活動	令和8年度	件	目標	51	51	51
			51		実績	30		
指標の定義		全自治区数における全世代地域市民会議の設立数						
指標③	全世代地域市民会議創設後の活動補助金活用率	活動	令和8年度	%	目標	95	95	95
			95		実績	63.3		
指標の定義		創設された市民会議のうち、活動補助金を交付している割合						

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会A

事業名	行政サービスデジタル化推進事業
-----	-----------------

1. 基礎情報

所属		政策推進部		デジタル推進課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	8行政サービス改革(1)財源確保と歳出削減、資源の最適化					
	款	02	総務費							
	項	01	総務管理費							
	目	02	企画費	分野別計画	大東市DX推進基本計画					
	事業	0115	行政サービスデジタル化推進事業							
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5エンター	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>社会全体でデジタル化が急速に進む中、自治体においてもデジタル社会に即した変革が求められている。</p> <p>本市においても、国が示す方針や理念、また「大東市DX推進基本計画」に基づき、行政サービス及び業務効率の向上を図るため、全庁的な体制整備や有効なデジタルツールの活用を進める。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市DX推進基本計画及びアクションプランに基づいた各種取組の実施、進捗管理 ・デジタルリテラシーの習得やデジタルツールの活用に向けた勉強会等の実施 ・有効なデジタルツールの検討、活用
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・R2～ RPAの試行運用及び導入 ・R3 大東市DX推進基本計画の策定 ・R4～ 基本計画及びアクションプランに基づいた取組の実施 大東市電子申請システムの運用開始 標準準拠システムへの移行 大東市DX推進基本計画の改定 文章生成AIの導入 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月～ デジタルツールの検討、活用 ・5月～ DX推進に係る勉強会等の実施（随時）
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	<p>令和3年度から外部デジタル専門人材を活用し、DX推進に関する専門的知見や行政にはない視点、ノウハウを取り入れることで、行政サービス及び業務効率の向上に繋げることを目指している。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	800	0	100			
		旅費	10	30	30			
		需用費	352	1,500	500			
		役務費	1,263	375	329			
		委託料	16,054	18,933	9,645			
		使用料及び賃借料	5,489	6,311	6,391			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	4,546	2,595	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		28,514	29,744	16,995			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		6,005	4,095	856				
うち基金繰入金		6,005	4,095	856				
一般財源		22,509	25,649	16,139				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	4.00	32,952	4.00	34,400	3.00	25,758
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		2,160		1,032		1,287
	その他		0		0		0	
人件費計(千円) b		35,112	35,432	27,045				
総事業費 a+b		63,626	65,176	44,040				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「インターネットやSNSにより必要な行政情報が得やすいまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		29.4%	41.9%	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① デジタル技術の活用による業務削減時間の増加	成果	令和12年度	時間	目標	—	—	4,100
		5,000		実績	3,502		
指標の定義		デジタル技術の活用による業務の累積削減時間					
指標② 市民意識調査「市役所の手続きがオンライン化されて便利になっている」の回答割合増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	37
		57		実績	35.5		
指標の定義		「市役所の手続きがオンライン化されて便利になっている」に対する市民満足度					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会A

事業名	新庁舎整備推進事業
-----	-----------

1. 基礎情報

所属		政策推進部		庁舎整備課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底(2)公共施設の老朽化対策					
	款	02	総務費							
	項	01	総務管理費	分野別計画	大東市庁舎整備基本構想					
	目	02	企画費							
	事業	0101	新庁舎整備推進事業							
分類	I類事業									
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5エンター	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
		○	○	○			○			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>令和7年度に実施した耐震診断結果を踏まえ、「現在地での既存耐震+増築」から「現在地での建替え」への見直しに伴う「庁舎整備基本構想」の改定を予定している。</p> <p>改定後においては、新たな基本構想に基づき、大規模災害時においても市民の安全・安心を守ることができる庁舎整備を推進する。</p>	事業概要（今年度）	<p>令和7年度に実施した耐震診断結果を踏まえ、基本構想の改定が必要となることから、改定に向けた手続き等を進めるとともに、次のステップである基本設計の発注に向けた準備・検討を行う。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想改定 約3か月程度 設計期間 約2～3年程度 工事期間 約3～4年程度 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想改定 基本設計の発注に向けた準備 令和8年4月～令和9年3月（予定）
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	民間のノウハウ活用によるコストの低減や付加価値の創造などについて可能性を検討中。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	62	62			
		旅費	0	90	43			
		需用費	0	20	40			
		役務費	0	242	0			
		委託料	2,200	16,197	39,242			
		使用料及び賃借料	0	26	26			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	17	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		2,217	16,637	39,413			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		2,200	16,637	39,413				
うち基金繰入金		2,200	16,637	39,413				
一般財源	17	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	3.00	24,714	3.00	25,800	4.00	34,344
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		1,620		774		1,716
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		26,334	26,574	36,060			
総事業費 a+b		28,551	43,211	75,473				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「災害等に対して安全・安心なまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		34.9%	40.0%	

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	新庁舎の整備に向けた進捗率の向上	活動	令和12年度	%	目標	—	—	10
			60			実績	—	—
指標の定義		新庁舎整備に向けた業務の進捗率						
指標②	大東市庁舎整備基本構想の改定	活動	令和8年度	%	目標	—	—	100
			100			実績	—	—
指標の定義		構想改定までの進捗率						
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会B

事業名	空家等対策推進事業
-----	-----------

1. 基礎情報

所属		都市経営部		都市政策課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出(2) 快適な移動環境と住環境の整備					
	款	07	土木費							
	項	03	都市計画費							
	目	01	都市計画総務費	分野別計画	大東市空家等対策計画					
	事業	0100	空家等対策推進事業							
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 エンターテインメント	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等	
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし	
		○	○							

2. 内容

事業概要（全体）	空家等対策の推進に関する特別措置法及び大東市空家等対策計画（R4～8の5年間）に基づき、地域の良好な生活環境の保全や都市の活力向上のために、総合的かつ計画的に空家等対策を推進する。	事業概要（今年度）	大東市空家等対策計画の改訂及び空家等実態調査を行うとともに、補助事業（隣接地等取得費補助・空家流通促進補助・老朽危険空家等除却補助）の実施並びに空家セミナー＆相談会及び空家等対策協議会の開催を継続する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ H29 隣接地等取得費補助制度の施行 ・ H30 空家リフォーム補助制度の施行 ・ R3 子育て世代空家リフォーム補助制度の施行 ・ R7 空家流通促進補助制度及び老朽危険空家等除却補助制度の施行 ・ R8 大東市空家等対策計画の改訂 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月～ 大東市空家等対策計画改訂業務及び実態調査業務 ・ 補助事業の実施 ・ 5月 広報だいたう5月号に補助制度案内記事の掲載 ・ 7月 空家セミナー＆相談会の開催 ・ 随時 空家等対策協議会の開催
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	大東市公民連携に関する条例第2条の規定に該当する項目がないため。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	3,905	0	30,924			
		使用料及び賃借料	14	26	120			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	1,043	11,250	9,650			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		4,962	11,276	40,694			
	財源内訳	国庫支出金	0	2,000	12,791			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		3,905	7,250	26,583				
うち基金繰入金		3,905	7,250	26,583				
一般財源	1,057	2,026	1,320					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	8,238	1.00	8,600	1.00	8,586
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		540		258		429
	その他		106		643		793	
人件費計(千円) b		8,884	9,501	9,808				
総事業費 a+b		13,846	20,777	50,502				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
空家率の上昇の抑制	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和5年	令和12年度	住宅・土地統計調査
		14.9%	14.9%	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 空家の利活用に関する補助制度の活用数の増加	成果	令和12年度	件	目標	-	-	10
		25		実績	-		
指標の定義		補助制度の年間活用数					
指標② 空家相談窓口連携事業を利活用された件数の増加	成果	令和12年度	件	目標	-	-	5
		25		実績	-		
指標の定義		年間利活用件数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会B

事業名	まちづくり調査検討事業
-----	-------------

1. 基礎情報

所属		都市経営部		都市政策課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出(1)活力と持続性を高める都市空間の創出					
	款	07	土木費							
	項	03	都市計画費							
	目	01	都市計画総務費	分野別計画	大東市都市計画マスタープラン					
	事業	0101	まちづくり調査検討事業		大東市住宅マスタープラン					
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等	
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし	
		○	○			○		○		

2. 内容

事業概要（全体）	住道駅周辺及び野崎駅周辺において、新たな賑わいを創出・維持発展させ、エリア価値の向上を実現させるために、地域課題を分析し、官民連携で戦術的なまちづくりに取り組む。	事業概要（今年度）	住道駅周辺について、エリアプラットフォームの活動支援を行い、ビジョンの普及啓発や協力人材を発掘し、官民連携による未来ビジョンの具体的な取り組みを実現し、一体的なまちづくりを推進する。	
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・R5～ 野崎駅周辺のエリア価値向上に向けたまちづくり推進業務 ・R6～ 住道駅周辺のエリア価値向上に向けたまちづくり推進業務 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月～ 住道駅周辺エリアプラットフォーム活動支援業務 	
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）		
	検討内容	民間の視点に立った総合的・独創的な企画立案が求められるため、行政と民間等が役割を分担しながら公共空間を利用した地域活性化・賑わい創出に取り組む。		

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	1,370	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	11,056	16,223	3,070			
		使用料及び賃借料	0	1,165	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		11,056	18,758	3,070			
	財源内訳	国庫支出金	2,500	7,500	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		6,973	11,258	6,880				
うち基金繰入金		6,973	11,258	6,880				
一般財源	1,583	0	-3,810					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	3.00	24,714	3.00	25,800	3.00	25,758
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		1,620		774		1,287
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		26,334	26,574	27,045			
総事業費 a+b		37,390	45,332	30,115				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
駅前の滞留人口の増加(住道駅前)	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和6年	令和12年度	RESAS
		2,347,910人	2,359,650人	

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	公共空間を利用したイベント数の増加	活動	令和12年度	回	目標	-	-	70
			100		実績	65		
指標の定義		イベントの年間開催数						
指標②	活動支援の進捗	活動	令和8年度	%	目標	-	-	100
			100		実績	-		
指標の定義		活動支援の進捗割合						
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会B

事業名	公共施設等総合管理計画改訂事業
------------	-----------------

1. 基礎情報

所属	都市経営部				資産経営課				
予算科目	会計	01	一般会計		総合戦略	8行政サービス改革(1)財源確保と歳出削減、資源の最適化			
	款	02	総務費						
	項	01	総務管理費						
	目	05	財産管理費		分野別計画	大東市公共施設等総合管理計画			
	事業	0100	公共施設等総合管理計画改訂事業			大東市公共施設等個別施設計画			
分類	I 類事業								
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○	○						

2. 内容

事業概要（全体）	大東市公共施設等総合管理計画及び大東市公共施設等個別施設計画を改訂し、公共施設を総合的かつ計画的に管理する。	事業概要（今年度）	大東市公共施設等総合管理計画及び個別施設計画改訂等業務を、R8～9にかけて実施する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市公共施設等総合管理計画及び個別施設計画改訂等業務 R8～9にかけて、個別施設計画と総合管理計画の基礎情報を更新した上で計画改訂を行うとともに、総合管理計画の実現に向けた施設再編素案を作成する。 ・施設再編素案を基に、具体的な実現に向けた再編計画の検討をR10以降に行う。 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・R8.3 事業者選定・契約締結予定 ・R8.4～ 委託業務開始 総合管理計画改及び個別施設計画改訂（起債に必要な部分改訂含む）に伴う方針・現状の整理、施設情報の更新、市民アンケートなど。
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	本事業は、公共施設量の適正化等に向け計画改訂や庁内検討体制の構築等を実施するものであるが、事業遂行にあたっては専門的知識を有するものであり、実績のある事業者への業務委託が望ましく、現時点で導入は難しい。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	12,000			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		0	0	12,000			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	12,000				
うち基金繰入金		0	0	12,000				
一般財源	0	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	1.50	12,879
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		0		0		644
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		0	0	0	0	13,523	
総事業費 a+b		0	0	0	0	25,523		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「大東市での暮らしについて、総合的に満足している」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	57.1%	62.0%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			令和12年度			目標	実績	目標
指標①	方向性が決定した数の増加	成果	令和12年度	件	目標	—	—	3
			1			実績	—	
指標の定義		未利用普通財産(用途廃止が予定されている行政財産を含む)の方向性の年間決定数						
指標②	老朽化した公共施設数の削減	成果	令和12年度		目標	—	—	—
			—			実績	—	
指標の定義		老朽化した公共施設の削減数(R9までに目標値を設定)						
指標③	総合管理計画及び個別施設計画の策定	活動	令和9年度	%	目標	—	—	40
			100			実績	—	
指標の定義		計画策定までの進捗率						

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会B

事業名	深野園住宅建替事業
-----	-----------

1. 基礎情報

所属		都市経営部			資産経営課					
予算科目	会計	01	一般会計		総合戦略	1危機管理の徹底(2)公共施設の老朽化対策				
	款	07	土木費							
	項	04	住宅費							
	目	01	住宅管理費		分野別計画	市営住宅長寿命化計画				
	事業	0101	深野園住宅建替事業							
分類	I類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
			○	○						

2. 内容

事業概要（全体）	耐震性が不足する老朽化した大東市営深野園住宅の建替えを図る。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 大東市営深野園住宅建替え事業に係るアドバイザー業務 R6に策定した基本計画に基づき実施する建替え事業（設計・施工を一括発注するDB方式を想定）に向けたアドバイザー業務をR7～9にかけて実施する。 デザインビルド方式による事業者の選定 R8～9にかけて、事業者選定に向けた実施方針等の作成、事業費の精査、入札を実施する。
スケジュール（全体）	<p>R6 大東市営深野園住宅建替え基本計画策定支援及び民間活力導入可能性調査業務</p> <p>R6～8 大東市営深野園住宅建替えに係る現況測量及び境界確定等業務</p> <p>R7 大東市営深野園住宅建替えに係る境界明示補助等業務</p> <p>大東市営深野園住宅道路詳細測量設計業務</p> <p>大東市営深野園住宅建替えに係る公用廃止手続き及び表題登記等業務</p> <p>R7～9 大東市営深野園住宅建替え事業に係るアドバイザー業務</p> <p>R7～8 大東市営深野園住宅建替えに係る道路改良工事</p> <p>R8 大東市営深野園住宅建替えに係る登記等業務</p> <p>R9～ 大東市営深野園住宅建替え事業（DB）</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 大東市営深野園住宅建替え事業に係るアドバイザー業務 4～5月：作成・調整した実施方針案の公表・説明会の開催 4～8月：住民との懇話会の開催 4～8月：事業手法とVFMの精査 5～8月：事業者選定に向けた公募資料作成 8～3月：事業者選定委員会の開催 大東市営深野園住宅建替えに係る登記等業務 用途廃止・所有権移転と地番台筆 大東市営深野園住宅建替えに係る道路改良工事
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	民間のノウハウ活用によるコストの低減や付加価値の創造などについて可能性を検討する。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	32,092			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		0	0	32,092			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	15,897			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	16,195				
うち基金繰入金		0	0	16,195				
一般財源	0	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	1.50	12,879
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		0		0		644
		その他		0		0		263
	人件費計(千円) b		0	0	0	0	13,786	
総事業費 a+b		0	0	0	0	45,878		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「災害等に対して安全・安心なまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	34.9%	40.0%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			令和9年度			目標	実績	目標
指標①	深野園住宅の建替え工事の着手に向けた進捗率の向上	活動	令和9年度	%	目標	—	—	50
			100			実績	—	
指標の定義		業務の進捗率						
指標②					目標			
					実績			
指標の定義								
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会B

事業名	市営住宅長寿命化計画改訂事業（既存市営住宅）
-----	------------------------

1. 基礎情報

所属		都市経営部		市営住宅管理課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底(2)公共施設の老朽化対策					
	款	07	土木費							
	項	04	住宅費							
	目	01	住宅管理費	分野別計画	市営住宅長寿命化計画					
	事業	0100	市営住宅長寿命化計画改訂事業（既存市営住宅）							
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
		○	○							

2. 内容

事業概要（全体）	大東市営住宅長寿命化計画の中間見直しを実施し、市営住宅の供給目標戸数や建替えも含めた維持管理に要する費用などを一層明確化し、計画的に管理する。	事業概要（今年度）	大東市営住宅長寿命化計画の中間見直しを行うための改訂業務を実施する。
スケジュール（全体）	大東市営住宅長寿命化計画について、R8において中間見直しを行い、改訂する。	スケジュール（今年度）	<p>市営住宅のストックの現況更新、要支援世帯数の算出、目標戸数の設定、建替えを含めた計画修繕実施時期の設定及び費用算出など。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R8.3 事業者選定・契約締結予定 ・ R8.4～ 委託業務開始 ・ R9.3 計画改訂
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	<p>本事業の事務遂行にあたっては、専門的知識を有するものであり、実績のある事業者への業務委託が望ましく、現時点での導入は難しい。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	1,591			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		0	0	1,591			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	795			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	796				
うち基金繰入金		0	0	796				
一般財源		0	0	0				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	1.50	12,879
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		0		0		644
	その他		0		0		0	
人件費計(千円) b		0	0	0	0	13,523		
総事業費 a+b		0	0	0	0	15,114		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「災害等に対して安全・安心なまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	34.9%	40.0%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
指標①	老朽化した公共施設数の削減	成果	令和12年度		目標	—	—	—
			—			実績	—	
指標の定義		老朽化した公共施設の削減数(R9までに目標値を設定)						
指標②	大東市営住宅長寿命化計画の改訂	活動	令和8年度	%	目標	—	—	100
			100			実績	—	
指標の定義		計画改訂までの進捗率						
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会B

事業名	市営住宅長寿命化計画改訂事業（移管市営住宅）
-----	------------------------

1. 基礎情報

所属		都市経営部			市営住宅管理課					
予算科目	会計	08	移管市営住宅事業特別会計		総合戦略	1危機管理の徹底(2)公共施設の老朽化対策				
	款	01	移管市営住宅費							
	項	01	移管市営住宅費							
	目	01	移管市営住宅費		分野別計画	市営住宅長寿命化計画				
	事業	0100	市営住宅長寿命化計画改訂事業（移管市営住宅）							
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
		○	○							

2. 内容

事業概要（全体）	大東市営住宅長寿命化計画の中間見直しを実施し、市営住宅の供給目標戸数や建替えも含めた維持管理に要する費用などを一層明確化し、計画的に管理する。	事業概要（今年度）	大東市営住宅長寿命化計画の中間見直しを行うための改訂業務を実施する。
スケジュール（全体）	大東市営住宅長寿命化計画について、R8において中間見直しを行い、改訂する。	スケジュール（今年度）	<p>市営住宅のストックの現況更新、要支援世帯数の算出、目標戸数の設定、建替えを含めた計画修繕実施時期の設定及び費用算出など。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R8.3 事業者選定・契約締結予定 ・ R8.4～ 委託業務開始 ・ R9.3 計画改訂
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	本事業の事務遂行にあたっては、専門的知識を有するものであり、実績のある事業者への業務委託が望ましく、現時点での導入は難しい。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	2,953			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		0	0	2,953			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	1,476			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	1,477				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源	0	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	1.50	12,879
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		0		0		644
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		0	0	0	0	13,523	
総事業費 a+b		0	0	0	0	16,476		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「災害等に対して安全・安心なまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	34.9%	40.0%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
指標①	老朽化した公共施設数の削減	成果	令和12年度		目標	-	-	-
			-			実績	-	
指標の定義		老朽化した公共施設の削減数(R9までに目標値を設定)						
指標②	大東市営住宅長寿命化計画の改訂	活動	令和8年度	%	目標	-	-	100
			100			実績	-	
指標の定義		計画改訂までの進捗率						
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会B

事業名	地域公共交通事業
-----	----------

1. 基礎情報

所属		都市整備部		交通政策課					
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出(2) 快適な移動環境と住環境の整備				
	款	07	土木費						
	項	02	道路橋りょう費						
	目	06	交通安全対策費	分野別計画	大東市公共交通基本計画				
	事業	0100	地域公共交通事業						
分類	I 類事業								
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし
	○	○							

2. 内容

事業概要（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 市内において公共交通（コミュニティバス、乗合タクシーなど）を運行し、交通利便性を確保する。 公共交通体系の望ましい在り方の検討 	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通体系の望ましい在り方の検討 コミュニティバス及び乗合タクシーを運行するための費用 民間バス路線である阪奈生駒線の運行を維持するための補助金
スケジュール（全体）	R8～ R12まで <ul style="list-style-type: none"> 公共交通体系の望ましい在り方の検討 利用促進策の検討 大東市公共交通基本計画の施策検証など 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ●地域公共交通事業 随時 公共交通体系の望ましい在り方の検討 乗合率向上に向けた運行方法等の改良 検討 ニュースレター発行やHPの更新、モビリティマネジメントなど利用促進を行う。 コミュニティバス等運行事業協賛金募集 地域公共交通会議開催
公民連携の視点	要件 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） 検討内容 <p>地域公共交通事業は、市域全域の公共交通の在り方について協議等を行い各地域の現状に即した公共交通を実施している。市が運行する公共交通については、民間バス事業者など、採算の取れない地域を運行しているため公民連携事業にそぐわない。</p>		

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	35	449	489			
		役務費	0	0	0			
		委託料	1,309	4,191	0			
		使用料及び賃借料	14	55	41			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	83,570	92,447	101,431			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		84,928	97,142	101,961			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		6,054	4,535	0				
うち基金繰入金		5,444	4,535	0				
一般財源		78,874	92,607	101,961				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.80	23,066	2.60	22,360	2.50	21,465
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.40	1,010	0.50	1,327	0.40	985
		退職手当引当金繰入額		1,512		671		1,073
		その他		91		604		408
	人件費計(千円) b		25,679	24,962	23,931			
総事業費 a+b		110,607	122,104	125,892				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「自身のライフスタイルや収入に合った住みよいまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		48.3%	53.2%	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 公共交通(コミュニティバス等)の利用者数の増加	成果	令和12年度	人	目標	-	-	187,488
		195,102		実績	183,794		
	指標の定義		コミュニティバス等の年間利用客数				
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会A

事業名	防犯活動対策事業
-----	----------

1. 基礎情報

所属		市民生活部		市民政策課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底(1)地域防災力・防犯力の向上					
	款	03	民生費							
	項	01	民生管理費	分野別計画						
	目	02	防犯対策費							
	事業	0100	防犯活動対策事業							
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
			○						○	

2. 内容

事業概要（全体）	<p>①市域の治安向上の一環として、市直営のネットワーク型街頭防犯カメラを設置する。</p> <p>②地域防犯のために設置及び使用される自治会等の防犯灯の電気料金に対して、補助を行う。</p>	事業概要（今年度）	<p>①市域にネットワーク型街頭防犯カメラを5台設置する。（北条小学校周辺、南郷小学校周辺、三箇第1公園周辺、三箇第2公園周辺、三箇第3公園周辺にそれぞれ1台設置する。）</p> <p>②物価高騰対応重点支援地方交付金の活用により、自治会が設置する防犯灯の電気料金に対して、現行の5割補助（市単費）から10割補助に増嵩する。</p>
スケジュール（全体）	<p>①令和5年度 5台設置（済） 令和6年度 5台設置（済） 令和7年度 4台設置（済） 令和8年度 5台設置、今後のあり方検討</p> <p>②令和8年度 10割補助（交付金活用） 今後のあり方検討</p>	スケジュール（今年度）	<p>①4～5月 ネットワーク型街頭防犯カメラ設置業務委託契約締結 6～7月 委託業者による現地調査、地元自治会との調整 7～9月 委託業者による電力柱等共架、道路占用等の申請業務 10～11月 設置工事、電力引込、現地試験等</p> <p>②4月 自治会等へ補助金申込案内送付 5月～ 実績に応じ順次支払</p>
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	ネットワーク型街頭防犯カメラ設置は、「大東市公民連携に関する条例第2条」には馴染まないため該当外	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	127			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	5,343			
		使用料及び賃借料	0	0	29			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	26,200			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		0	0	31,699			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	4,208			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	5,892				
うち基金繰入金		0	0	5,892				
一般財源		0	0	21,599				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	2.00	17,172
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		0		0		858
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		0	0	0	0	18,030	
総事業費 a+b		0	0	0	0	49,729		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和6年度	目標値 令和12年度	出典
街頭犯罪7手口発生件数の減少	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	622件	560件	大阪府警HP

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		令和12年度					
指標① 自治会加入率の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	70.5
		72.5		実績	70		
指標の定義		全世帯に占める自治会加入世帯数の割合					
指標② ネットワーク型街頭防犯カメラの設置	活動	令和8年度	台	目標	5	5	5
		5		実績	5	4	
指標の定義		ネットワーク型街頭防犯カメラの設置台数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会A

事業名	地球温暖化対策推進事業
------------	-------------

1. 基礎情報

所属		市民生活部		環境室							
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出(2)快適な移動環境と住環境の整備						
	款	04	衛生費								
	項	01	保健衛生費								
	目	05	環境政策費		分野別計画	大東市地球温暖化対策実行計画					
	事業	0100	地球温暖化対策推進事業								
分類		I類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○

2. 内容

事業概要（全体）	大東市地球温暖化対策実行計画（令和5年度策定）を推進する。 【実施期間】 令和6年度～令和12年度	事業概要（今年度）	・大東市地球温暖化対策実行計画（令和5年度策定）の推進 ・だいたう省エネ住宅応援補助金 ・エコ責任者・エコ推進員に対する研修の実施 ・中小企業向け脱炭素セミナーの実施 ・市民・事業者向け出前講座の実施（脱炭素推進研修含む）
スケジュール（全体）	大東市地球温暖化対策実行計画（令和5年度策定）を推進する。 【実施期間】 令和6年度～令和12年度	スケジュール（今年度）	・だいたう省エネ住宅応援補助金（5月～） ・エコ責任者・エコ推進員に対する研修の実施（6月） ・中小企業向け脱炭素セミナーの実施（7月） ・市民・事業者向け出前講座（脱炭素推進研修含む）の実施（随時）
公民連携の視点	要件	■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展） □ エ（公的負担軽減） ■ オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	・市内バイオマス発電所及び再エネ電力事業者等と連携した脱炭素事業	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	29			
		需用費	0	50	4			
		役務費	0	0	0			
		委託料	8,844	341	264			
		使用料及び賃借料	10	40	132			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	3,000			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		8,854	431	3,429			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		8,080	341	3,429				
うち基金繰入金		1,307	0	3,286				
一般財源	774	90	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	12,357	1.50	12,900	1.50	12,879
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		810		387		644
	その他		0		0		0	
人件費計(千円) b		13,167	13,287	13,523				
総事業費 a+b		22,021	13,718	16,952				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「ふだんから環境にやさしいエコな生活を心がけている」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		59.1%	70.0%	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 自分ごととして地球温暖化について考え、行動している市民の割合の増加	成果	令和12年度	%	目標	-	-	40
		60		実績	-		
	指標の定義		地球温暖化を自分ごとと捉え行動している人の割合				
指標② 省エネ取組計画目標達成率	成果	令和12年度	%	目標	90	100	100
		100		実績	88.4		
	指標の定義		各施設から提出される省エネ取組計画の目標達成率				
指標③ 市民・事業者向け温暖化対策セミナー	活動	令和12年度	回	目標	1	1	1
		1		実績	0		
	指標の定義		市民・事業者への啓発				

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会A

事業名	環境基本計画推進事業
-----	------------

1. 基礎情報

所属		市民生活部		環境室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出(2) 快適な移動環境と住環境の整備					
	款	04	衛生費							
	項	01	保健衛生費							
	目	05	環境政策費	分野別計画	大東市環境基本計画					
	事業	0101	環境基本計画推進事業							
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 エンター	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等	
				○		○	○			
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし	
		○	○	○	○	○		○		

2. 内容

事業概要（全体）	<p>●第3期大東市環境基本計画を推進する【重点プロジェクト】</p> <p>①大東市から地球温暖化を防ぐプロジェクト ②「働きかけ」と「環境学習」の機会を多様化するプロジェクト ③川とまちをきれいにするプロジェクト</p> <p>【計画期間】 令和8年度～令和17年度（10年間）</p>	事業概要（今年度）	<p>●大東市環境基本計画重点プロジェクトの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だいたうの環境情報の発信 ・河川の浮遊ごみ対策に取り組む ・恩智川の浮遊ごみ対策を大阪府及び流域4市で広域的に実施 ・恩智川クリーン・リバープロジェクトの実施 ・企業連携による環境教室 ・市民向け環境教室 ・小学校における環境教育（環境教育推進事業） ・大東シニア総合大学（環境学部）支援
スケジュール（全体）	●重点プロジェクトの推進と効果検証（令和8年度～令和17年度）	スケジュール（今年度）	<p>①環境情報の発信（随時）</p> <p>②河川清掃の実施（市所有船舶※年11回・ゴムボート※年40回程度）</p> <p>③恩智川クリーン・リバープロジェクトの開催（秋頃）</p> <p>④大東シニア総合大学（環境学部）支援（6月～2月）</p> <p>⑤企業連携による環境教室（8月・12月・3月）</p> <p>⑥市民向け環境教室（年4回）</p> <p>⑦小学校における環境教育（環境教育推進事業）（年3回）</p> <p>⑧環境白書「だいたうの環境」の作成（3月）</p> <p>⑨小学生向け「大東のかんきょう」電子冊子作成（3月）</p>
公民連携の視点	要件	<p>■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） □ ウ（地域経済発展）</p> <p>□ エ（公的負担軽減） □ オ（自立的・持続可能）</p>	
	検討内容	<p>企業における環境保全等への貢献及び企業価値の向上に取り組む方向性と本市の環境基本計画の推進（環境学習・教育の機会拡充など）をマッチングさせることで本市における環境課題の改善に資する新たな取組の検討が必要。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	2	0	10			
		旅費	0	0	0			
		需用費	1,167	1,230	1,667			
		役務費	64	64	64			
		委託料	4,569	11,769	5,218			
		使用料及び賃借料	255	272	419			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	78	511			
		負担金補助及び交付金	500	500	500			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		6,557	13,913	8,389			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		6,549	13,913	8,389				
うち基金繰入金		6,549	13,913	8,389				
一般財源	8	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.80	14,828	2.00	17,200	2.00	17,172
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		972		516		858
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		15,800	17,716	18,030			
総事業費 a+b		22,357	31,629	26,419				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「ふだんから環境にやさしいエコな生活を心がけている」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	59.1%	70.0%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 河川の浮遊ごみの少なさへの市民満足度の向上	成果	令和12年度	%	目標	-	-	13
		30		実績	-	-	-
指標の定義		「河川の浮遊ごみの少ない」と感じる人の割合					
指標② ポイ捨てごみの少なさへの市民満足度の向上	成果	令和12年度	%	目標	-	-	28
		40		実績	-	-	-
指標の定義		「ポイ捨てごみが少ない」と感じる人の割合					
指標③ イベント・環境教室等の開催	活動	令和8年度	回	目標	10	10	15
		15		実績	13	-	-
指標の定義		市民や子ども向けの環境教室の開催回数					

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会A

事業名	子育て支援事業
-----	---------

1. 基礎情報

所属		福祉・子ども部		こども家庭室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	5出産や子育ての安心と魅力の創出(2)子育てと自己実現の両立					
	款	03	民生費							
	項	04	児童福祉費							
	目	01	児童福祉総務費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画					
	事業	0100	子育て支援事業							
分類	I類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5エンター	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
		○		○						
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
	○	○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p><子育てスマイルサポート事業> 子育て中の親に対し、各種のサービスを受けることのできる「子育てスマイルサポート券」を配布することで、子育てを経済的に支援するとともに、子育て支援サービスを通じて地域と触れ合う機会を生み出し、子育て世帯の孤立を防止する。</p> <p><子育てガイドブック> 子育てに関する不安解消と、子育て世代が安心して暮らすことのできる環境づくりの一環として、子育てガイドブックを作成し、子育て情報の周知を図る。</p>	事業概要（今年度）	<p><子育てスマイルサポート事業> 登録事業者の新規獲得や、利用できるメニューを増やす等、更なる利用拡大に向けて取り組む。</p> <p><子育てガイドブック> 最新の情報を子育て世帯に届けるため、内容の更新を行う。</p>	
	スケジュール（全体）		<p><子育てスマイルサポート事業> 保護者からの交付申請に基づき、サポート券の交付を行う。</p> <p><子育てガイドブック> 関係部署に内容の見直し、確認を依頼し、最新の情報を掲載した冊子を作成する。</p>	スケジュール（今年度）
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）		
	検討内容	導入不可（理由：導入によって事務軽減を図ることが困難なため）		

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	655	434	522			
		役務費	0	0	0			
		委託料	11,880	12,243	36,573			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	12,438	11,222	13,651			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		24,973	23,899	50,746			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	11,994			
		府支出金	655	433	521			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	11,995				
うち基金繰入金		0	0	11,995				
一般財源		24,318	23,466	26,236				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	4,119	0.50	4,300	0.50	4,293
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		270		129		215
	その他		0		0		0	
人件費計(千円) b		4,389	4,429	4,508				
総事業費 a+b		29,362	28,328	55,254				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「子育て環境が充実した、子育てしやすいまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		23.9%	28.4%	

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	スマイルサポート券の利用数の増加	成果	令和12年度	枚	目標	—	—	25,164
			26,512		実績	24,830		
指標の定義		スマイルサポート券の年間利用枚数						
指標②	スマイルサポート券交付率	成果	令和8年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	99		
指標の定義		出生届を提出した人に対する交付率						
指標③	大東市における合計特殊出生率の維持	成果	令和8年度	人	目標	1.6	1.6	1.6
			1.6		実績	1.09		
指標の定義		大東市における合計特殊出生率						

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会A

事業名	子育て世代包括支援センター事業（子ども）
-----	----------------------

1. 基礎情報

所属		福祉・子ども部		こども家庭室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	5出産や子育ての安心と魅力の創出(1)子育て世帯の孤立化の防止					
	款	03	民生費							
	項	04	児童福祉費							
	目	01	児童福祉総務費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画					
	事業	0203	子育て世代包括支援センター事業（子ども）							
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
			○							
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>母子保健法及び児童福祉法に基づき、妊娠・出産期から18歳到達までの包括的な支援の実施に向けた運営経費である。</p>	事業概要（今年度）	<p>関係機関と連携し、ネウボランドだいの啓発活動を推進。 関係機関と連携し、相談支援を行うとともに、子育てイベントを実施し、子育て家庭の孤立化を防止する。 子育て世代の孤立を防止するための交流会の場等を積極的に実施し、子育て世帯のコミュニティの活性化を図る。</p>
スケジュール（全体）	<p>○相談事業 ・孤立防止に向けた子育て交流会の実施 ・出張相談事業の実施 ・ZOOM等を活用したオンライン相談事業の実施</p> <p>○啓発事業 ・子育てイベント</p>	スケジュール（今年度）	<p>○入学前子育て相談事業 ・6～3月 ネウボラでの入学前子育て相談実施 ・通年 オンライン相談・出張相談</p> <p>○啓発事業 ・子育てイベント（5月、9月）</p>
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	導入不可（理由：導入によって事務軽減を図る事が困難なため。）	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	545	0			
		旅費	379	417	350			
		需用費	5,748	5,025	436			
		役務費	0	0	0			
		委託料	11,621	12,666	6,933			
		使用料及び賃借料	40	43	43			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	18	199	142			
		負担金補助及び交付金	0	50	50			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		17,806	18,945	7,954			
	財源内訳	国庫支出金	8,800	9,419	5,080			
		府支出金	5,612	5,528	445			
		市債	0	0	0			
その他		0	44	0				
うち基金繰入金		0	44	0				
一般財源		3,394	3,954	2,429				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.60	4,943	0.60	5,160	1.00	8,586
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	4.00	10,096	5.00	13,265	4.00	9,848
		退職手当引当金繰入額		324		155		429
	その他		0		0		0	
人件費計(千円) b		15,363	18,580	18,863				
総事業費 a+b		33,169	37,525	26,817				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「子育て環境が充実した、子育てしやすいまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		23.9%	28.4%	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 市民意識調査の「子育て環境が充実した、子育てしやすいまち」の保護者回答割合の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	34.2
		37.8		実績	—		
指標の定義		「子育て環境が充実した、子育てしやすいまちだ」と答える中学生以下の子どもがいる家庭の割合					
指標② 児童人口率	成果	令和8年度	%	目標	17	17	17
		17		実績	14		
指標の定義		毎年3月31日時点における市の総人口に占める0~17歳の児童人口の割合					
指標③ 相談・支援件数	成果	令和8年度	件	目標	—	—	900
		900		実績	853		
指標の定義		ネウボランドだいとうにおける相談・支援件数					

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会A

事業名	子育て世代包括支援センター事業（地域保健）
-----	-----------------------

1. 基礎情報

所属		福祉・子ども部		子ども家庭室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	5出産や子育ての安心と魅力の創出(1)子育て世帯の孤立化の防止					
	款	04	衛生費							
	項	01	保健衛生費							
	目	02	予防費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画					
	事業	0100	子育て世代包括支援センター事業（地域保健）							
分類	I類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
				○						
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施し、母性並びに乳児及び幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことを目的とし、以下業務を実施する。</p> <p>①妊産婦及び乳幼児等の実情を把握する ②妊娠・出産・育児に関する各種の相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を行う ③支援プランを作成する ④保健医療又は福祉の関係機関との連絡調整を行う</p>	事業概要（今年度）	<p>妊婦、その配偶者等に対して面談等により情報提供や相談等（伴走型相談支援）を行う事業として新設する。</p> <p>利用者支援事業「子ども家庭センター型」で保健師等専門職員及び困難事例等に対応する職員を専任により配置する。 「妊婦等相談支援事業」で助産師を配置する。</p> <p>子ども・子育て支援交付金 利用者支援事業 子ども家庭センター型 国補助率2/3 府補助率1/6 妊婦等包括相談支援事業 国補助率1/2 府補助率1/4</p>	
スケジュール（全体）	<p>R4 通年で妊産婦等の状況を継続的に把握し、きめ細かい支援を実施</p> <p>R5 伴走型相談支援の拡充</p> <p>R6 子ども家庭センターで児童福祉と一体的な支援を実施</p> <p>R7 利用者支援事業（妊婦等包括相談支援事業型）を開始</p> <p>R8 機構改革を行い、子ども家庭センターの機能を強化する。</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦後期アンケート（通年） ・各種相談（通年） ・妊産婦訪問（通年） 	
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）		
	検討内容	<p>本事業は公民連携事業になじまない（相談等業務）。</p>		

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	192	568	111			
		需用費	124	108	140			
		役務費	199	275	230			
		委託料	0	0	663			
		使用料及び賃借料	377	773	641			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	2,437	0	0			
	事業費計(千円) a		3,329	1,724	1,785			
	財源内訳	国庫支出金	592	1,111	1,408			
		府支出金	120	306	189			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	0				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源		2,617	307	188				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	16,476	2.00	17,200	2.00	17,172
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.10	431	0.10	360	0.10	493
		会計年度任用職員(人・千円)	2.80	7,067	2.80	7,428	3.00	7,386
		退職手当引当金繰入額		1,080		516		858
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		25,054	25,504	25,909			
総事業費 a+b		28,383	27,228	27,694				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「子育て環境が充実した、子育てしやすいまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	23.9%	28.4%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		令和12年度					
指標① 市民意識調査の「子育て環境が充実した、子育てしやすいまち」の保護者回答割合の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	34.2
		37.8		実績	—		
指標の定義		「子育て環境が充実した、子育てしやすいまちだ」と答える中学生以下の子どもがいる家庭の割合					
指標② 妊産婦・乳幼児の全数把握	活動	令和8年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100		
指標の定義		妊産婦・乳幼児の全数を把握する率					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会A

事業名	機能強化推進・努力支援交付金活用事業（高齢政策）
-----	--------------------------

1. 基礎情報

所属		保健医療部		高齢介護室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	3健康寿命の延伸(2)高齢者の介護予防と生きがいの創出					
	款	03	民生費							
	項	03	老人福祉費							
	目	01	老人福祉総務費	分野別計画	大東市総合介護計画					
	事業	0100	機能強化推進・努力支援交付金活用事業（高齢政策）							
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等	
			○							
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし	
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>居宅介護支援事業所等における介護支援専門員のなり手不足を解消するために、資格を持ちながら介護支援専門員として活動していなかった人を対象に、再研修に要する費用の一部を補助するとともに、更新研修等に要する費用についても一部を補助する。これにより、潜在的な介護支援専門員の掘り起こしを図るとともに、法定研修の受講に係る介護支援専門員の経済的負担を軽減し、本市に所在する居宅介護支援事業所等に勤務する介護支援専門員の確保を図る。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 市広報紙や市HP、事業所宛てメール、集団指導等により居宅介護支援事業所等への事業の周知 令和8年4月1日以降に対象となる法定研修を受講し、かつ受講後6カ月以内に申請した介護支援専門員に対し、補助金を交付
スケジュール（全体）	<p>令和8年度の早期に申請受付を開始し、同年度の申請・交付状況並びに介護支援専門員に対する報酬改定・処遇改善及び法定研修に係る状況等を勘案した上で、9年度以降における本事業のあり方を検討していく。</p>	スケジュール（今年度）	<p>4月～5月頃 事業実施に係る要綱の制定 市HPや事業所宛てメールによる事業の周知</p> <p>6月頃 市広報紙による周知 申請受付開始</p> <p>8月頃 居宅介護支援事業所を対象に集団指導を実施し、事業を周知</p>
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	<p>補助金の交付により介護支援専門員の法定研修受講に係る金銭的負担を軽減し、本市における介護支援専門員の確保を図るもので、公民連携の手法にはなじまない。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	970			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a	0	0	970				
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	970				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源	0	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.30	2,576
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		0		0		129
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b	0	0	0	2,705			
総事業費 a+b	0	0	3,675					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
新規介護認定者の平均年齢の延伸	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年9月時点 81.1歳	令和12年度 82.9歳	見える化システム

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	交付件数(再研修)	活動	令和10年度	件	目標	—	—	5
			10		実績	—		
	指標の定義	再研修を受講した人に対し、当該研修費用に係る補助金を交付した件数						
指標②	交付件数(全体)	活動	令和10年度	件	目標	—	—	20
			45		実績	—		
	指標の定義	対象となる法定研修を受講した人に対し、当該研修費用に係る補助金を交付した件数						
指標③	介護支援専門員数	成果	令和10年度	人	目標	—	—	92
			100		実績	—		
	指標の定義	市内の居宅介護支援事業所等に勤務する介護支援専門員の人数(年度末時点)						

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（補正予算）

未来づくり分科会A

事業名	地域支援事業（高齢支援・介護予防）
-----	-------------------

1. 基礎情報

所属		保健医療部		高齢介護室							
予算科目	会計	05	介護保険特別会計	総合戦略	3健康寿命の延伸(2)高齢者の介護予防と生きがいの創出						
	款	09	地域支援事業費								
	項	01	地域支援事業費								
	目	01	地域支援事業費			分野別計画	大東市総合介護計画				
	事業	0100	地域支援事業（高齢支援・介護予防）								
分類	I 類事業										
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5エンタ-	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等		
			○								
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし		
		○					○				

2. 内容

事業概要（全体）	<p>地域包括ケアシステムの実現に向けて、多様なサービスの充実を目指すと共に、事業の効果的な利用を促進し、生活支援体制と介護予防の強化を図る。</p> <p>地域支援事業交付金を財源として実施する事業と、市町村保険者機能強化推進交付金及び市町村介護保険保険者努力支援交付金を財源とする事業（以下、「該当事業」）がある。</p> <p>【財源構成】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>地域支援事業交付金</td> <td>該当事業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金 25.0%</td> <td>国庫支出金 48.0%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>府支出金 12.5%</td> <td>府支出金 12.5%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市 12.5%</td> <td>市 12.5%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1号保険料 23.0%</td> <td>2号保険料 27.0%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2号保険料 27.0%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	地域支援事業交付金	該当事業			国庫支出金 25.0%	国庫支出金 48.0%			府支出金 12.5%	府支出金 12.5%			市 12.5%	市 12.5%			1号保険料 23.0%	2号保険料 27.0%			2号保険料 27.0%				事業概要（今年度）	<p>高齢者が住み慣れた地域で健康に生活を営めるよう、高齢者の虚弱化・要介護化を防ぎ自立支援を促進する。</p> <p><事業内容> 大東元気でまっせ体操支援事業及び生活サポート事業業務委託</p> <p><実施期間> 令和9年4月～</p> <p><財源構成> 地域支援事業（介護予防事業）市12.5%</p>
地域支援事業交付金	該当事業																										
国庫支出金 25.0%	国庫支出金 48.0%																										
府支出金 12.5%	府支出金 12.5%																										
市 12.5%	市 12.5%																										
1号保険料 23.0%	2号保険料 27.0%																										
2号保険料 27.0%																											
スケジュール（全体）	地域包括ケアシステムの実現に向けて、多様なサービスの充実を目指すと共に、事業の効果的な利用を促進し、生活支援体制と介護予防の強化を図る。	スケジュール（今年度）	【6月補正に係るスケジュール】 7月 プロポーザル実施予定																								
公民連携の視点	要件	■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展） ■ エ（公的負担軽減） □ オ（自立的・持続可能）																									
	検討内容	民間委託により、住民主体の介護予防を推進し、その結果、介護給付費削減効果が期待される。																									

3. 事業費等

区分		令和8年度 (補正前の予算額)	令和8年度 (補正額)	令和8年度 (補正後の予算額)				
事業費	内訳	報償費	4,234	135	4,369			
		旅費	737	36	773			
		需用費	202	0	202			
		役務費	327	0	327			
		委託料	108,774	594	109,368			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	39,936	0	39,936			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		154,210	765	154,975			
	財源内訳	国庫支出金	57,125	191	57,316			
		府支出金	19,275	96	19,371			
		市債	0	0	0			
その他		41,637	206	41,843				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源		36,173	272	36,445				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	4.00	34,344	0.00	0	4.00	34,344
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	1.00	4,931	0.00	0	1.00	4,931
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		1,716		0		1,716
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		40,991	0	40,991			
総事業費 a+b		195,201	765	195,966				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
新規介護認定者の平均年齢の延伸	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年9月時点 81.1歳	令和12年度 82.9歳	見える化システム

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	新たな健康づくり活動事業数の増加	成果	令和12年度	事業	目標	-	-	2
			6		実績	1		
指標の定義		新たな健康づくり活動の累計活動事業数						
指標②	市民意識調査で「年齢を重ねても社会で活躍し続けたい」と答える高齢者の割合の増加	成果	令和12年度	%	目標	-	-	45.3
			47		実績	-		
指標の定義		「年齢を重ねても社会で活躍し続けたい」と答える高齢者の割合						
指標③	大東元気でまっせ体操参加者数	成果	令和8年度	人	目標	2,400	2,500	2,600
			2,600		実績	2,293		
指標の定義		4月1日から3月31日までに大東元気でまっせ体操の会場に参加した実人数						

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（補正予算）

未来づくり分科会A

事業名	地域支援事業（高齢支援・包括）
-----	-----------------

1. 基礎情報

所属		保健医療部		高齢介護室						
予算科目	会計	05	介護保険特別会計	総合戦略	3健康寿命の延伸(2)高齢者の介護予防と生きがいの創出					
	款	09	地域支援事業費							
	項	01	地域支援事業費							
	目	01	地域支援事業費			分野別計画	大東市総合介護計画			
	事業	0101	地域支援事業（高齢支援・包括）							
分類	I類事業									
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
			○							
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>地域の生活課題や特性を把握し、実情に沿った支援を行うと共に、在宅医療と介護サービスを一体的に提供する体制の構築を推進する。 地域支援事業交付金を財源として実施する事業と、市町村保険者機能強化推進交付金及び市町村介護保険保険者努力支援交付金を財源とする事業（以下、「該当事業」）がある。</p> <p>【財源構成】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">地域支援事業交付金</td> <td style="width: 5%;">該当事業</td> <td style="width: 45%;"></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金 38.50%</td> <td>国庫支出金 61.50%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>府支出金 19.25%</td> <td>府支出金 19.25%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市 19.25%</td> <td>市 19.25%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1号保険料 23.00%</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	地域支援事業交付金	該当事業		国庫支出金 38.50%	国庫支出金 61.50%		府支出金 19.25%	府支出金 19.25%		市 19.25%	市 19.25%		1号保険料 23.00%			事業概要（今年度）	<p>地域包括支援センターを中核機関として、地域課題の解消や医療・介護連携の強化を推進できるよう体制整備を支援する。</p> <p><事業内容> 生活支援コーディネーター業務委託</p> <p><実施期間> 令和9年4月～</p> <p><財源構成> 地域支援事業（包括的支援事業）市19.25%</p>
地域支援事業交付金	該当事業																	
国庫支出金 38.50%	国庫支出金 61.50%																	
府支出金 19.25%	府支出金 19.25%																	
市 19.25%	市 19.25%																	
1号保険料 23.00%																		
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステムの構築 地域包括支援センターが実施する事業の強化・拡充 	スケジュール（今年度）	<p>【6月補正に係るスケジュール】</p> <p>7月 プロポーザル実施予定</p>															
公民連携の視点	要件	<input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）																
	検討内容	<p>民間委託により、市職員の人員削減効果が発揮されている。また、要介護になる前から支援に関わることで介護予防効果が発揮されており、認知症や虐待の早期発見、早期対応につながっている。</p>																

3. 事業費等

区分		令和8年度 (補正前の予算額)	令和8年度 (補正額)	令和8年度 (補正後の予算額)				
事業費	内訳	報償費	60	68	128			
		旅費	3	18	21			
		需用費	8	0	8			
		役務費	1,068	0	1,068			
		委託料	173,719	297	174,016			
		使用料及び賃借料	4,126	0	4,126			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		178,984	383	179,367			
	財源内訳	国庫支出金	71,565	147	71,712			
		府支出金	34,454	74	34,528			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	0				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源		72,965	162	73,127				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	12,879	0.00	0	1.50	12,879
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		644		0		644
		その他		77		0		77
	人件費計(千円) b		13,600	0	13,600			
総事業費 a+b		192,584	383	192,967				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
新規介護認定者の平均年齢の延伸	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年9月時点 81.1歳	令和12年度 82.9歳	見える化システム

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位	目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	新たな健康づくり活動事業数の増加	成果	令和12年度	事業	目標	—	—	2
			6		実績	1		
指標の定義		新たな健康づくり活動の累計活動事業数						
指標②	新規総合相談件数	成果	令和8年度	件	目標	1,450	1,470	1,490
			1,490		実績	1,702		
指標の定義		当該年度内の新規総合相談件数						
指標③	入院時情報連携加算退院・退所加算取得件数(要支援・総合事業)	成果	令和8年度	件	目標	60	70	80
			80		実績	26		
指標の定義		当該年度内の加算の取得件数						

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	企業立地促進事業
-----	----------

1. 基礎情報

所属		産業・文化部		産業経済室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し(3)市外からの企業誘致					
	款	06	商工費							
	項	01	商工費	分野別計画						
	目	02	商工振興費							
	事業	0101	企業立地促進事業							
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 エンパワー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等	
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし	
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	地域経済の持続的な発展と産業競争力の強化を図るため、市内企業の成長支援を強化するとともに企業の誘致を進める。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市企業立地促進補助制度の運用と拡充 ・企業誘致の推進に向けた取組み ・企業向けパンフレットの作成・情報発信 ・ホームページのアップデート
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市企業立地促進補助制度の運用と拡充 ・企業誘致の推進 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市企業立地促進補助制度の運用と拡充 ・企業向けパンフレットの作成とホームページのアップデート（～10月） ・「（仮称）企業誘致方針」を基に企業へアプローチ ・本市の企業を対外的にPRすることで連携を生み出し、本市の産業の成長を促進
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	本市の魅力や強みを発信することで、市外の企業の誘致や多様な連携を生みだす。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	460	220			
		旅費	0	111	500			
		需用費	0	50	49			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	3,472	3,938			
		使用料及び賃借料	0	26	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	15,095	20,316	27,351			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		15,095	24,435	32,058			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
市債		0	0	0				
その他		0	3,981	4,618				
うち基金繰入金		0	3,981	4,618				
一般財源		15,095	20,454	27,440				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	4,119	4.00	34,400	1.50	12,879
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	1.00	2,653	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		270		1,032		644
	その他		0		0		0	
人件費計(千円) b		4,389	38,085	13,523				
総事業費 a+b		19,484	62,520	45,581				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市内事業所数の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度見込 2,849事業所	令和12年度 2,854事業所	経済センサス

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年度	単位	目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 市外からの本社移転及び事業所の新設・移転があった事業所数の増加	成果	令和12年度	件	目標	—	—	72
		80		実績	67		
指標の定義		事業所の年間誘致件数					
指標② 連携プロジェクト数(マッチング数)の増加	成果	令和12年度	件	目標	—	—	1
		2		実績	—		
指標の定義		市外企業と市内企業の共同開発、業務提携、委託契約、継続的協議の実数					
指標③ 市外企業からの相談件数の増加	成果	令和12年度	件	目標	—	—	3
		5		実績	0		
指標の定義		市外企業との立地に向けた継続的な面談及び本市・市内企業との連携等を目的とした相談の実数					

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取り組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	大東の魅力づくり事業
-----	------------

1. 基礎情報

所属		産業・文化部		観光振興課					
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	7シビックプライドの醸成と市外からの人の呼び込み(1)歴史・文化と観光・産業を掛け合わせた人の呼び込みとシビックプライドの醸成				
	款	02	総務費						
	項	01	総務管理費	分野別計画					
	目	02	企画費						
	事業	0102	大東の魅力づくり事業						
分類	I 類事業								
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 エンター	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし
		○							

2. 内容

事業概要（全体）	交流人口を呼び込むとともに、観光振興に資する取り組みを推進する。	事業概要（今年度）	魅力資源を活かした観光振興に資する取組を推進する。 具体的には、大阪市内など大東市外での観光PRブース出展や観光ガイドツアーの実施、造成した観光コンテンツのPR等によって市外への観光プロモーションの強化を図る。 また、市制施行70周年を記念したグッズの制作・販売や来訪いただいた観光客の利便性向上及びより充実した大東市観光が可能となるよう、デジタル観光マップの運用や周遊型謎解きイベントの実施等に取り組み、交流人口及び大東ファンの増加と地域経済活性化を図る。
スケジュール（全体）	随時、観光振興に係る取組の推進。	スケジュール（今年度）	随時 各PRブース出展や今年度の事業内容を実施 10月～1月 周遊型謎解きイベント 12月 大東市スマイルミネーション
公民連携の視点	要件	<input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	本市の地域経済活性化を図るうえで、民間事業者と連携を図ることによって、より効果的な取組の実施やターゲットに向けたプロモーションを行うことができないかの検討。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	293	0			
		旅費	34	34	34			
		需用費	644	932	1,429			
		役務費	124	0	0			
		委託料	9,705	12,045	5,215			
		使用料及び賃借料	0	0	10			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	10,890	9,065	10,131			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		21,397	22,369	16,819			
	財源内訳	国庫支出金	5,348	6,490	0			
		府支出金	0	0	152			
		市債	0	0	0			
その他		15,999	15,879	16,667				
うち基金繰入金		15,821	15,427	16,141				
一般財源	50	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	12,357	1.50	12,900	1.50	12,879
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.25	1,079	0.25	901	0.25	1,233
		会計年度任用職員(人・千円)	0.25	631	0.25	663	0.25	616
		退職手当引当金繰入額		810		387		644
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		14,877	14,851	15,372			
総事業費 a+b		36,274	37,220	32,191				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「大東に好意を感じている」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	77.4%	82.3%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 来訪・市内周遊促進に係る取組への参加者数の増加	成果	令和12年度	人	目標	—	—	10,890
		12,254		実績	—		
指標の定義		来訪・市内周遊促進に係る取組への年間参加者数					
指標② 大東市を訪れる人の増加	成果	令和12年度	人	目標	—	—	—
		(R7未設定予定)		実績	—		
指標の定義		大東市を訪れる人					
指標③ 大東市又は大東市の観光に関する認知件数	成果	令和8年度	件	目標	1,700	1,700	4,700
		4,700		実績	8,372		
指標の定義		PRブース出展や観光ガイドツアー等により周知できた件数					

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	文化財保護整備事業
-----	-----------

1. 基礎情報

所属		産業・文化部		生涯学習課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	7シビックプライドの醸成と市外からの人の呼び込み(1)歴史・文化と観光・産業を掛け合わせた人の呼び込みとシビックプライドの醸成					
	款	09	教育費							
	項	05	社会教育費							
	目	13	文化財保護費							
	事業	0100	文化財保護整備事業							
分類	I類事業			分野別計画						
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健		4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費		13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	文化財保護法に基づき、令和8年度までに文化財行政の中・長期的な基本方針（マスタープラン）と短期的な実施事業（アクションプラン）を示した「文化財保存活用地域計画」を作成する。 あわせて、文化財の保存・活用・整備を通じて、「歴史的資源を活用したまちづくり」を推進していく。	事業概要（今年度）	令和8年度上半期に「文化財保存活用地域計画」の国認定をめざす。計画認定後、記念シンポジウムを開催するとともに、計画に基づく取組として、文化財マップの作成、未指定文化財調査、休日文化財講座等を行う。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・R6 文化財保存活用地域計画協議会設置、「文化財保存活用地域計画」骨子作成 ・R7 「文化財保存地域計画」素案・最終案作成 ・R8 「文化財保存活用地域計画」認定 ・R8～ 「文化財保存活用地域計画」に基づく各種取り組みの推進 	スケジュール（今年度）	4月 文化庁に文化財保存活用地域計画最終案を提出 7月 文化庁に文化財保存活用地域計画の認定を申請 7月 文化財保存活用地域計画の認定 8月 第7回協議会（今後の進め方等について） 10月 文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウム 4～3月 文化財マップ作成 未指定文化財調査 休日文化財講座
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	市が主体となって「文化財保存活用地域計画」を策定する。計画策定のための協議会には、商工・観光団体等にも参画していただく。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	60	80	280			
		旅費	181	176	3			
		需用費	1	1,324	200			
		役務費	174	0	0			
		委託料	7,977	6,843	528			
		使用料及び賃借料	0	0	35			
		工事請負費	1,201	9,105	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	581	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		9,594	18,109	1,046			
	財源内訳	国庫支出金	2,395	3,060	316			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	8,800	0			
その他		5,759	6,053	515				
うち基金繰入金		5,759	6,053	515				
一般財源		1,440	196	215				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	8,238	0.50	4,300	0.50	4,293
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.60	2,823	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	1.00	4,314	0.50	1,802	0.50	2,466
		会計年度任用職員(人・千円)	2.00	5,048	0.50	1,327	0.50	1,231
		退職手当引当金繰入額		540		129		215
		その他		99		161		54
	人件費計(千円) b		18,239	10,542	8,259			
総事業費 a+b		27,833	28,651	9,305				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「大東に好意を感じている」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		77.4%	82.3%	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 市民意識調査で「歴史的資源が充実しているまちだ」と答える市民の割合の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	43.4
		51		実績	43		
	指標の定義		「歴史的資源が充実しているまち」に対する市民満足度				
指標② 文化財保存活用地域計画の策定	活動	令和8年度	%	目標	45	75	100
		100		実績	45		
	指標の定義		文化財保存活用地域計画策定の進捗率				
指標③ 市民意識調査で「訪れたい魅力あるまちだ」と答える市民の割合の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	45
		48		実績	19.4		
	指標の定義		「訪れたい魅力あるまち」に対する市民満足度				

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	小学校長寿命化改良事業
------------	-------------

1. 基礎情報

所属		教育総務部				学校管理課					
予算科目	会計	01	一般会計			総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実(5)安全で適正な教育環境の整備				
	款	09	教育費								
	項	02	小学校費								
	目	01	学校管理費			分野別計画	大東市教育大綱				
	事業	0100	小学校長寿命化改良事業				大東市教育ビジョン				
分類		I類事業				小中学校長寿命化計画					
関連するSDGs 17の目標		1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等	
		10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし	
		○			○				○		

2. 内容

事業概要（全体）	<p>「大東市小中学校長寿命化計画」に基づき、築年数が40年を超える学校施設を対象として、建築後80年程度使用することを目的とする長寿命化改修を実施していく。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・南郷小学校長寿命化改良工事（校舎）（令和6年度～8年度） ・住道北小学校長寿命化改良工事（校舎・体育館）（令和8年度～9年度） ・住道南小学校長寿命化改良工事（体育館）（令和8年度） ・四条北小学校長寿命化改良工事（校舎・体育館）（令和8年度～10年度） <p>（注）上記工事は、令和7年度3月補正予算繰越明許費により実施する。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・R8年度 同上 ・R9年度～ R7年度中に改定する「大東市小中学校長寿命化計画」に基づき順次実施予定 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・南郷小学校 ～10月 竣工 ・住道北、住道南、四条北小学校 <ul style="list-style-type: none"> 6月 入札・仮契約 9月 議会上程・本契約 10月～ 着工
公民連携の視点	要件	<p> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	
公民連携の視点	検討内容	<p>財政負担の軽減や平準化、特色・魅力ある学校づくりや事業効率の向上を図るため、公民連携手法を導入した発注方式の活用を視野に入れていく。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	563			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	83,710			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		0	0	84,273			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	62,700			
その他		0	0	21,573				
うち基金繰入金		0	0	21,573				
一般財源	0	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	2.70	23,182
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		0		0		1,158
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		0	0	0	0	24,340	
総事業費 a+b		0	0	0	0	108,613		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「学校が楽しいと感じる」児童・生徒の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	全国学力・学習状況調査
		大東市: 81.7% 全国: 86.3%	全国と同等以上	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 特定建築物調査における小規模な修繕指摘事項の改善進捗率	成果	令和12年度	%	目標	-	-	20
		100		実績	-		
指標の定義		特定建築物調査における小規模な修繕指摘事項の改善進捗率					
指標② 小中学校の適正規模・適正配置に向けた方針の策定	成果	令和10年度	-	目標	-	-	着手
		運用開始		実績	-		
指標の定義		小中学校の適正規模・適正配置に向けた方針の策定					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	英語教育推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

所属		学校教育政策部		指導・人権教育課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実(1)学力の向上					
	款	09	教育費							
	項	01	教育総務費							
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱					
	事業	0101	英語教育推進事業							
分類	I 類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
					○					
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
	○	○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>令和2年度の小学校、令和3年度の中学校での新学習指導要領実施に伴って、学校教育における英語教育の指導方法を改善しながら、児童生徒の英語力向上を図る。</p>	事業概要（今年度）	<p>「生きて使える英語力の育成」を目標とし、各種研修や英語コーディネーターを中心とする英語教育推進連絡会における情報発信等の取組みを充実させ、児童生徒の学びへの意欲を向上させる。中学生については英検S-CBTの受験料を補助（3級以上）し、取得率向上を実現する。 また、大阪府作成の「STEPS in OSAKA」を活用してICTの有効利用を促進し、AETの小学校での活用拡大によって「聞く」「話す」力の育成を図るとともに、これをベースとして「読む」「書く」力の向上につながる授業改善を行う。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・H29 Daito English Trial事業開始 ・R2 小学校5.6年生での英語の教科化と3.4年生での外国語活動の開始（新学習指導要領） ・R5 AETを四条北小学校に配置 ・R5 Daito English Trialの助成対象を中3から中3～中1までに拡大 ・R6 Daito English Trialの集合型受検をS-CBT利用型に変更 ・R6 AETを諸福小学校に配置 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 英語指導助手（AET）後期派遣 ・8月 Daito English Trial 模擬検定（各校）英語指導助手（AET）前期派遣 ・9月～ Daito English Trial 検定（S-CBT） ・2月 各校でアンケート実施
公民連携の視点	要件	<input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	<p>文部科学省のJET制度の場合は、年度途中での緊急帰国や来日延期などの際に代替の英語指導助手の配置があるわけではない。当初の授業が予定通りに実施できなくなれば、教員の負担が増えるだけでなく、児童生徒にとっても不利益につながる。民間企業からの人材紹介で緊急時に対応することで、各校における英語教育を安定的に実施することが可能になる。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	43	30			
		旅費	724	1,544	1,411			
		需用費	0	21	13			
		役務費	0	0	0			
		委託料	1,172	2,800	3,109			
		使用料及び賃借料	230	8	8			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	2,491	3,897	4,301			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		4,617	8,313	8,872			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		1,666	2,678	2,693				
うち基金繰入金		1,666	2,678	2,693				
一般財源		2,951	5,635	6,179				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.40	3,295	0.40	3,440	0.40	3,434
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0		0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	10.00	25,240	10.00	26,530	10.00	24,620
		退職手当引当金繰入額		216		103		172
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		28,751	30,073	28,226			
総事業費 a+b		33,368	38,386	37,098				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
学力調査におけるIRTバンド(1・2及び4・5)合計割合の向上	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	—	令和12年度 全国値との差0	全国学力・学習状況調査

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	英検3級相当(CEFR A1レベル)の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	52
			60		実績	42.2		
指標の定義		CEFR A1レベル(英検3級相当)以上を有すると思われる市立中学3年生の割合						
指標②	Daito English Trial各検定への学校参加率	活動	令和8年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	100	100	
指標の定義		10月に実施するJump検定への8中学校の参加割合						
指標③	小学生の英語学習に対する肯定的回答割合	成果	令和8年度	%	目標	85	85	85
			85		実績	77.5		
指標の定義		3学期に全小学校で実施する市教育委員会作成のアンケート項目「外国語の勉強が好きだ」において、肯定的回答を選択した児童の割合						

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	不登校支援・相談事業
-----	------------

1. 基礎情報

所属	学校教育政策部	指導・人権教育課							
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実(4)児童生徒の心身の健康づくり				
	款	09	教育費						
	項	01	教育総務費						
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱				
	事業	0102	不登校支援・相談事業						
分類	I類事業								
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
				○					
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
	○	○							

2. 内容

事業概要（全体）	不登校の状態にある児童生徒への支援、また未然防止の取組みについて、校内教育支援ルームの運営や不登校支援員の活用など、各校が対応を進めるために必要な支援を行う。市教育委員会が運営する教育支援センターでは、児童生徒の自立支援を「ボイス」で行い、教育相談室での保護者支援と連携させる。	事業概要（今年度）	令和4年度に策定した「学びへのアクセス100%」の理念実現のため、学校と教育支援センター「ボイス」との中間地となる居場所として、学校内の別室を「校内教育支援ルーム」として整備していく。（ソフト・ハード両面） さらに、「将来の社会的自立」という不登校支援の理念を共有しながら、校内外での居場所活用の支援充実を図る。教育支援センター「ボイス」については、プログラミング学習やeスポーツ、農園活動や子どもたちが考えたイベントの実施など、多様なプログラムを提供し、活動をさらに多角化させる。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・R2 「ボイス」を適応指導教室から教育支援センターに改編し、教育相談と一体運営 「ボイス」に民間スタッフのコーディネーターとディレクターを配置 ・R3 「ボイス」におけるICT環境の整備 ・R4 コロナ禍における「ボイス」利用者増に対応するため、スタッフを1名増員 ・R5 「ボイス」利用者へのオンライン支援を開始 不登校支援員の全校配置 ・R6 「ボイス」の月曜開室をスタート ※学習特化プログラムとアウトリーチ支援 ・R7 全校において校内教育支援ルームを運営開始 ・R8 校内教育支援員（会計年度任用職員）の配置（大阪府補助事業）を開始 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 不登校支援員の派遣 新年度ボイス利用者登録 ・4月.8月.12月 不登校対応担当者研修会 ・4月.8月.1月 教育相談室チラシ配布 ・7月.12月 不登校支援員研修会 ・7月.12月.2月 ボイス情報交流会（親の会）
公民連携の視点	要件	<input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	令和2年度から、教育支援センター「ボイス」に民間で不登校支援の経験を有するディレクターやコーディネーターを配置した。保護者懇談やスタッフ研修などの場で、広義の公民連携を進めている。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	20,435	21,460	21,490			
		旅費	518	975	1,290			
		需用費	1,060	759	793			
		役務費	409	490	490			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	61	19	33			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	2,929	1,000	940			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		25,412	24,703	25,036			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		3,887	1,720	1,460				
うち基金繰入金		3,887	1,720	1,460				
一般財源		21,525	22,983	23,576				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.90	7,414	0.90	7,740	0.90	7,727
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	3.00	7,386
		退職手当引当金繰入額		486		232		386
	その他		0		0		0	
人件費計(千円) b		7,900	7,972	15,499				
総事業費 a+b		33,312	32,675	40,535				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「学校が楽しいと感じる」児童・生徒の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	全国学力・学習状況調査
		大東市: 81.7% 全国: 86.3%	全国と同等以上	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 「学びにアクセス」できていない不登校児童生徒数の減少	成果	令和12年度	人	目標	—	—	35
		15		実績	82		
指標の定義		多様な学びの機会にアクセスできていない(週1回)不登校児童生徒数					
指標② 教育支援センター「ボイス」の運営・施設面での整備率	活動	令和8年度	%	目標	80	85	90
		90		実績	90		
指標の定義		民間スタッフによる保護者対応研修やICT環境の整備、多様なニーズに対応できる場の提供など、ソフト・ハード両面での整備に関するスタッフアンケートによる回答割合					
指標③ 教育相談室で対応したケースの相談者満足率	成果	令和8年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	95		
指標の定義		現状の悩みや今後の方向性について、解決につながるかたちで相談員とのやり取りが行われたかどうかを、相談記録表から担当者が調査した満足割合					

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	大東市版 持続可能な部活動プログラム推進事業
-----	------------------------

1. 基礎情報

所属	学校教育政策部	指導・人権教育課							
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略 4確かな学力の向上と教育環境の充実(4)児童生徒の心身の健康づくり						
	款	09 教育費							
	項	01 教育総務費							
	目	01 教育委員会総務費	分野別計画 大東市教育大綱						
	事業	0120 大東市版 持続可能な部活動プログラム推進事業							
分類	I 類事業								
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
				○					
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○						○	

2. 内容

事業概要（全体）	生徒が多様なスポーツ・文化に親しめるよう部活動の地域展開並びに環境を整備し、生徒の自主的・主体的な参加を通じて人間関係の構築、自己肯定感の向上、信頼感や一体感の醸成を図るとともに、これらの活動を通じて学校の業務改善を推進し、学校教育の質を向上させる。	事業概要（今年度）	地域人材の積極的な活用を進め、部活動の専門的な指導の質の向上や教員の業務改善を行う。 部活動の地域展開については、令和8年度から新たにスタートする国事業「部活動地域展開における改革実行期間（6年間）」の開始に合わせて、さらなる発展をめざし、持続可能な部活動の在り方を検討する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・R1 中学校部活動指導員制度開始 ・R2 部活動拠点校方式の試行 ・R5 休日部活動の地域移行 スタート（剣道・メディア） ・R6 部活動地域移行 種目追加（水泳・バスケ・Cool Japan） ・R7 部活動地域移行 種目追加（相撲） ・R8 部活動地域展開 種目追加（卓球） 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 部活動拠点校方式・地域クラブ活動参加者の確認 ・5月 部活動指導者研修会 ・2月 部活動指導者会議 ・3月 部活動地域展開 保護者、生徒説明会
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input checked="" type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	他の自治体においては、企業やNPO団体等による運営も始まっており、さらなる情報収集が必要である。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	13,934			
		旅費	0	0	2,830			
		需用費	0	0	660			
		役務費	0	0	228			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	0	0	1,777			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	120			
		負担金補助及び交付金	0	0	351			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		0	0	19,900			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	3,154			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	15,278				
うち基金繰入金		0	0	15,278				
一般財源	0	0	1,468					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.70	6,010
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	5.00	12,310
		退職手当引当金繰入額		0		0		300
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		0	0	0	0	18,620	
総事業費 a+b		0	0	0	0	38,520		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「学校が楽しいと感じる」児童・生徒の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	全国学力・学習状況調査
		大東市: 81.7% 全国: 86.3%	全国と同等以上	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 地域クラブ活動参加者アンケートの満足度の維持	成果	令和12年度	%	目標	—	—	90
		90		実績	90		
指標の定義		地域クラブに参加している部員へのアンケート調査における肯定的回答割合					
指標② 部活動指導員配置校における顧問教員の指導時間削減率	成果	令和8年度	%	目標	80	80	80
		80		実績	83.9		
指標の定義		部活動指導員を配置している部の顧問教員アンケートにおいて、別の業務に携わることができた時間の割合					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	義務教育学校設置事業
-----	------------

1. 基礎情報

所属		教育総務部／学校教育政策部		教育企画室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実(3)小中一貫教育の推進					
	款	09	教育費							
	項	01	教育総務費							
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱					
	事業	0106	義務教育学校設置事業		大東市教育ビジョン					
分類	I 類事業			小中学校長寿命化計画						
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
					○					
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○						○		

2. 内容

事業概要（全体）	北条小学校と北条中学校を統合し、（仮称）大東市立ほうじょう学園を設置する。	事業概要（今年度）	（仮称）大東市立ほうじょう学園の設置に関する実施設計を策定し、工事に着手する。 （仮称）大東市立ほうじょう学園の設置に関する検討委員会において議論を行い、意見聴取を行う。
スケジュール（全体）	R6年度～7年度 施設整備方針（実施計画・基本設計）策定 R7年度～ 実施設計・工事業者選定 R8年度～ 実施設計・工事 R12年度以降 開校	スケジュール（今年度）	4月 選定した実施設計・施行業者と本契約締結 4月～ 実施設計・工事
公民連携の視点	要件	<input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	義務教育学校の設置にあたっては、今後、民間手法の活用について検証し、連携による取組み等を実施することで、より効果的な事業を実施していくことを視野に入れる。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	52	24			
		旅費	4	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	3,388			
		委託料	46,485	111,817	37,881			
		使用料及び賃借料	6	46	46			
		工事請負費	0	0	476,824			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		46,495	111,915	518,163			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	456,500			
その他		46,489	108,561	61,663				
うち基金繰入金		46,489	108,561	61,663				
一般財源	6	3,354	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	16,476	2.60	22,360	3.60	30,910
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		1,080		671		1,544
		その他		118		60		90
	人件費計(千円) b		17,674	23,091	32,544			
総事業費 a+b		64,169	135,006	550,707				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「学校が楽しいと感じる」児童・生徒の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	全国学力・学習状況調査
		大東市：81.7% 全国：86.3%	全国と同等以上	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① (仮称)ほうじょう学園の整備に向けた進捗率の向上	活動	令和11年度	%	目標	—	—	25
		100		実績	—		
指標の定義		義務教育学校設置開校に向けた事業計画進捗率					
指標② 意見聴取の場の開催回数に対する達成率	活動	令和8年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100		
指標の定義		義務教育学校の設置に関する検討委員会やワークショップ等、保護者・地域住民等からの意見聴取の場を年間8回開催することを目標としたときの達成率					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会A

事業名	防災訓練事業
-----	--------

1. 基礎情報

所属		危機管理室（部）		危機管理室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底(1)地域防災力・防犯力の向上					
	款	08	消防費							
	項	01	消防費							
	目	04	災害対策費	分野別計画	大東市地域防災計画					
	事業	0201	防災訓練事業							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
				○		○				
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
	○	○						○		

2. 内容

事業概要（全体）	避難所開設訓練や医療救護訓練、図上訓練などの実施目標回数である計3回の達成に向けて、庁内や自主防災組織等の関係する組織との調整を行い、訓練を実施していく。	事業概要（今年度）	避難所開設訓練は、災害時を想定し避難や避難所運営等を職員や自主防災組織等の関係する組織と連携を図りながら実施し、また医療救護所や福祉避難所開設等を職員や医療機関、社会福祉施設などの関係機関と連携を図りながら実施することで地域防災力を向上させる。 図上訓練は、有事における対処等に関して職員が訓練を実施することで、災害対応力を向上させる。
スケジュール（全体）	毎年度、状況に応じて実施していく。	スケジュール（今年度）	6月～8月 避難所開設訓練準備 9月 避難所開設訓練 8～10月 医療救護訓練に向けて準備 11月 医療救護訓練 2月 図上訓練
公民連携の視点	要件	<input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	防災訓練実施に際して、企業のタイアップによる展示やノベルティ提供などにより、一層の市民啓発を図り、防災意識の向上に繋げていく。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	23	45	48			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	160	120			
		役務費	119	119	119			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	0	50	37			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	176	80			
	事業費計(千円) a		142	550	404			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	0				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源		142	550	404				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.30	10,709	1.30	11,180	1.30	11,162
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.40	1,972
		会計年度任用職員(人・千円)	0.05	126	0.05	133	0.10	246
		退職手当引当金繰入額		702		335		558
		その他		406		1,200		0
	人件費計(千円) b		11,943	12,848	13,938			
総事業費 a+b		12,085	13,398	14,342				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「災害等に対して安全・安心なまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		34.9%	40.0%	

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	市が主催する防災訓練回数の維持	活動	令和12年度	回	目標	1	1	3
			3		実績			
指標の定義		防災訓練の年間実施数						
指標②	避難所開設等の訓練の実施回数	活動	令和8年度	回	目標	2	2	3
			3		実績	1		
指標の定義		避難所開設等訓練を行った回数						
指標③	自主防災組織の防災訓練参加割合	成果	令和8年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	0		
指標の定義		校区における自主防災組織が防災訓練に参加する割合						

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会A

事業名	自主防災組織育成事業
-----	------------

1. 基礎情報

所属		危機管理室（部）		危機管理室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底(1)地域防災力・防犯力の向上					
	款	08	消防費							
	項	01	消防費							
	目	04	災害対策費	分野別計画	大東市地域防災計画					
	事業	0202	自主防災組織育成事業							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5エンター	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
				○						
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○						○		

2. 内容

事業概要（全体）	<p>災害対策基本法において、自助及び共助のあり方が検討され、法的にも自主防災組織の役割等の位置づけが明確化されつつある。 そのため、自主防災組織のリーダーを育成するとともに、活動助成、建築助成等の活動基盤の支援の充実化を行い、本市の防災体制の万全を図る。</p>	事業概要（今年度）	<p>民間講師等による自主防災組織向けに講演会を実施することで防災知識の向上を図り、地域防災の取組みを促す。</p>
スケジュール（全体）	毎年度、状況に応じて実施していく。	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 自主防災訓練及び出前講座 4月～3月：自主防災訓練・出前講座の実施 自主防災リーダー育成研修会 2月：自主防災リーダー育成講演会の実施
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	<p>自主防災組織リーダー研修を行う際、防災関係の企業とタイアップすることで、相互の費用を軽減することが可能となり、さらなる防災意識の啓発に繋がる。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	30	30			
		旅費	3	12	15			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	10	28	27			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	3,250	4,582	2,500			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		3,263	4,652	2,572			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
市債		0	0	0				
その他		2,000	2,582	1,000				
うち基金繰入金		0	2,582	1,000				
一般財源		1,263	2,070	1,572				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.70	5,767	0.70	6,020	0.70	6,010
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.02	50	0.02	53	0.02	49
		退職手当引当金繰入額		378		181		300
	その他		0		0		0	
人件費計(千円) b		6,195	6,254	6,359				
総事業費 a+b		9,458	10,906	8,931				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「近所の人と災害時に助け合える関係性を築けている」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		33.5%	37.5%	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 年に1回以上自主防災訓練を実施する地区数の増加	成果	令和12年度	地区	目標	—	—	26
		30		実績			
指標の定義		自主防災訓練年間実施地区数					
指標② 自主防災訓練実績数	活動	令和8年度	自治区	目標	51	51	51
		51		実績	25		
指標の定義		各自主防災組織が実施する防災訓練の実績数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会A

事業名	大東の魅力づくり事業（秘書広報）
-----	------------------

1. 基礎情報

所属		政策推進部		秘書広報課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	7シビックプライドの醸成と市外からの人の呼び込み(3)シティプロモーションと発信力の強化					
	款	02	総務費							
	項	01	総務管理費	分野別計画						
	目	02	企画費							
	事業	0201	大東の魅力づくり事業（秘書広報）							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 エンター	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等	
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし	
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	大東市ブランドPRを軸に据え、本市の魅力的な情報を戦略的かつ効果的に発信し、良好な都市イメージを創造するとともに、市内外に大東ファンを増やす取組を推進する。	事業概要（今年度）	メディアを活用した発信力の強化や、職員の広報意識向上に向けた取り組みを行い、本市の発信力向上を図る。
スケジュール（全体）	随時 大東市の魅力PR及び発信力の向上 ・PRアドバイザーのよる研修・勉強会・相談会により職員全体の広報意識の向上を図る ・プレスリリース配信サービスを活用することにより情報発信力を強化する	スケジュール（今年度）	随時 市の魅力PR ・ニュースリリース ・4～5月 PRアドバイザーとの連絡・調整 ・5～6月 職員研修の実施とPR個別相談会の開始
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	市と民間が相互にPRし、市のイメージアップを図ることができる持続可能な連携方法の検討。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	484	1,595	1,597			
		使用料及び賃借料	890	990	660			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a	1,374	2,585	2,257				
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		1,373	2,585	2,257				
うち基金繰入金		1,373	2,585	2,257				
一般財源	1	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	8,238	1.55	13,330	1.55	13,308
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		540		400		665
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b	8,778	13,730	13,973				
総事業費 a+b	10,152	16,315	16,230					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「大東に好意を感じている」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		77.4%	82.3%	

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	プレスリリース発信数の増加	活動	令和12年度	件	目標	-	-	42
			51		実績	-		
	指標の定義	プレスリリースの年間発信数						
指標②	市ホームページの情報発信数の増加	活動	令和12年度	件	目標	-	-	3,130
			3,800		実績	-		
	指標の定義	市ホームページの年間情報発信数の増加						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会A

事業名	公民連携総合調整事業
-----	------------

1. 基礎情報

所属		政策推進部		公民連携推進室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	8行政サービス改革(2)質の高い行政サービスの提供					
	款	02	総務費							
	項	01	総務管理費	分野別計画	大東市公民連携基本計画					
	目	01	一般管理費							
	事業	0201	公民連携総合調整事業							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5エンター	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
		○						○		

2. 内容

事業概要（全体）	<p>「大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における基本方針に沿って、「大東市公民連携事業指針」「大東市公民連携基本計画」を策定し、都市が抱える経営課題や目指すべき方向性、手法等を示すとともに、“自分でつくったまちに住む”を開発理念として「公民連携」によるリードプロジェクトに着手してきた。</p> <p>さらに、これらのプロジェクトを進めていく中で生じた課題を解決し、裾野を広げていくため、「大東市公民連携に関する条例」を制定した。</p> <p>今後、この条例等に基づき実施する公民連携事業をより効果的、安定的に進めるとともに、新たな公民連携事業の実現に向けて、取り組んでいく。</p>	事業概要（今年度）	<p>条例等に基づく新たな事業提案があった際には、外部委員からなる委員会を設置し、事業の審査を実施する。また、令和9年度に契約期間終了を迎えるアクティブ・スクウェア・大東について、外部委員による審査会等を実施する。</p>
スケジュール（全体）	<p>毎年度、公民連携事業の構築状況に応じて、審査会等を実施していく。</p> <p>なお、深野北小学校跡地活用事業及び諸福児童センター跡地活用事業の事業評価については、毎年度実施する。</p>	スケジュール（今年度）	<p><深野北小学校跡地活用事業> 8～9月 特定公民連携事業評価委員会 11～12月 特定公民連携事業審査会</p> <p><複業クラウド> 4月 契約、人材の登用開始</p>
公民連携の視点	要件	<p>■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展） ■ エ（公的負担軽減） ■ オ（自立的・持続可能）</p>	
	検討内容	<p>民間提案制度を通じた市が所有する資産の活用に向けて、特定公民連携事業として構築するための審査会等を実施している。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	1	515	172			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	1,980			
		使用料及び賃借料	0	1,980	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		1	2,495	2,152			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	1,980	0				
うち基金繰入金		0	1,980	0				
一般財源		1	515	2,152				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.95	7,826	1.05	9,030	1.05	9,015
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		513		271		450
		その他		31		231		154
	人件費計(千円) b			8,370		9,532		9,619
総事業費 a+b			8,371		12,027		11,771	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「大東市での暮らしについて、総合的に満足している」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	57.1%	62.0%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	民間提案の相談の受付件数の増加	活動	令和12年度	件	目標	—	—	8
			12		実績			
指標の定義		民間提案の相談受付件数						
指標②	特定公民連携事業の案件化	成果	令和8年度	件	目標	1	1	1
			1		実績	0		
指標の定義		公民連携に関する条例に基づく民間事業者の事業提案の事業化件数						
指標③	複業クラウドを活用した成立案件数	成果	令和8年度	件	目標	—	8	8
			8		実績	—		
指標の定義		複業クラウドでの人材登用支援を受けて成立に至った案件数						

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（補正予算）

街づくり分科会A

事業名	北条まちづくり推進事業（Ⅱ期）
-----	-----------------

1. 基礎情報

所属		政策推進部		公民連携推進室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出(1)活力と持続性を高める都市空間の創出					
	款	02	総務費							
	項	01	総務管理費	分野別計画	大東市公民連携基本計画					
	目	01	一般管理費							
	事業	0202	北条まちづくり推進事業（Ⅱ期）							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
		○					○	○		

2. 内容

事業概要（全体）	北条まちづくりプロジェクトは、「ココロもカラダも幸せに暮らせる住宅地」を開発理念としている。第Ⅱ期事業においては、リードプロジェクトである「morinekiプロジェクト」との連続性を図りながら、まちづくりのコンセプトである「ココロおどるカラダはずむにぎわいの共創」を目指し、ターゲットを「エリアを楽しむアクティブな人」として、施設の再編を進めていく。	事業概要（今年度）	<p>【6月補正の内容】</p> <p><補正の背景・理由> 本事業は「市営住宅の整備」という極めて公共性の高いものであり、事業の安定化や信用性、さらには民間事業者による金融機関との調整等において、本市からの出資は不可欠であるため。</p> <p><費用等の内容> プロジェクトファイナンスによる資金調達を行うSPCに対する出資金の費用を計上する。 (内訳) 優先株式 130,000千円 普通株式 1,000千円</p> <p><実施期間> 令和8年7月～</p> <p><財源構成> 市10/10</p>
スケジュール（全体）	北条地域まちづくり第Ⅱ期構想の実現に向けて、嵯峨園第1・第2住宅の整備を見据えた各種取組を進めるとともに、公共施設の再編や遊休地の活用を実施する。 <嵯峨園第1・第2住宅の整備> R8 住民等説明会、石綿除去等改修工事 R9 外周道路等工事（市）、リノベーション借上公営住宅の建築工事（民間） R10 借上げ開始	スケジュール（今年度）	<p>【6月補正に係るスケジュール】</p> <p>7月 提案事業者によるSPCの設立 8月 当該SPCへの出資</p>
公民連携の視点	要件	<p>■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展）</p> <p>■ エ（公的負担軽減） ■ オ（自立的・持続可能）</p>	
	検討内容	北条まちづくりプロジェクトⅠ期事業のまちびらきにつき、隣接するエリアについても市営住宅の整備や公共施設の集約等を検討していく。	

3. 事業費等

区分		令和8年度 (補正前の予算額)	令和8年度 (補正額)	令和8年度 (補正後の予算額)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	462	0	462			
		役務費	80	0	80			
		委託料	5,086	0	5,086			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	17,933	0	17,933			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	1,021	131,000	132,021			
	事業費計(千円) a		24,582	131,000	155,582			
	財源内訳	国庫支出金	9,393	0	9,393			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		14,536	100,000	114,536				
うち基金繰入金		12,895	100,000	112,895				
一般財源	653	31,000	31,653					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.75	23,612	0.00	0	2.75	23,612
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		1,180		0		1,180
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		24,792	0	24,792			
総事業費 a+b		49,374	131,000	180,374				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
駅前の滞留人口の増加(四条駅駅前)	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和6年	令和12年	RESAS
		1,338,900人	1,345,595人	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次		単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値	実績					
事業対象エリアの相続税路線価の維持・向上	成果	令和12年度		箇所	目標	—	—	上昇箇所増加
		R6年比上昇箇所増加			実績	0		
指標の定義		対象エリアの路線価						
民間提案制度を通じた事業提案	活動	令和8年度		件	目標	1	1	1
		1			実績	0		
指標の定義		公民連携に関する条例に基づく民間事業者の事業提案件数						
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

街づくり分科会B

事業名	既存民間建築物耐震診断・改修補助事業
-----	--------------------

1. 基礎情報

所属		都市経営部		都市政策課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底(3)住宅の老朽化対策					
	款	07	土木費							
	項	03	都市計画費							
	目	01	都市計画総務費	分野別計画	大東市住宅・建築物耐震改修促進計画					
	事業	0200	既存民間建築物耐震診断・改修補助事業							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
			○							

2. 内容

事業概要（全体）	大東市住宅・建築物耐震改修促進計画（令和8年度～令和17年度の10年間）に基づき、大地震から市民の生命や財産を守るために、住宅・建築物の耐震化を促進する。	事業概要（今年度）	大阪府まちなご耐震化推進事業登録事業者と連携した木造戸建て住宅の耐震化促進に係る戸別訪問の実施及び補助事業（耐震診断・耐震設計・耐震改修工事・除却）の実施を継続する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・H20年度 耐震診断補助制度の施行 ・H22年度 耐震設計・耐震改修工事補助制度の施行 ・H30年度 除却補助制度の施行 ・R6年度～ 木造戸建て住宅の耐震化促進に係る戸別訪問 ・R7年度 大東市住宅・建築物耐震改修促進計画の改訂 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 広報だいたう4月号に補助制度案内記事の掲載 ・4月～ 補助事業の実施 ・6月～ 木造戸建て住宅の耐震化促進に係る戸別訪問
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	大東市公民連携に関する条例第2条の規定に該当する項目がないため。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	21	16			
		需用費	0	36	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	998	6,773	0			
		使用料及び賃借料	0	26	10			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	18,400	31,203	31,203			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		19,398	38,059	31,229			
	財源内訳	国庫支出金	8,178	15,600	15,600			
		府支出金	1,600	2,550	2,550			
		市債	0	0	0			
その他		997	6,809	0				
うち基金繰入金		997	6,809	0				
一般財源		8,623	13,100	13,079				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	8,238	1.00	8,600	1.00	8,586
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		540		258		429
	その他		0		0		0	
人件費計(千円) b		8,778	8,858	9,015				
総事業費 a+b		28,176	46,917	40,244				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「災害等に対して安全・安心なまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		34.9%	40.0%	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 住宅の耐震化率の増加	成果	令和12年度	%	目標	-	-	89.1
		91.9		実績	-		
指標の定義		住宅の耐震化率					
指標② 耐震診断補助金の申込件数	成果	令和8年度	戸	目標	30	30	30
		30		実績	84		
指標の定義		補助金の交付申込があった件数					
指標③ 耐震設計・改修補助金の申込件数	成果	令和8年度	戸	目標	①4②5	①4②5	①4②5
		①4②5		実績	①4②4		
指標の定義		①設計補助金②改修補助金の交付申込があった件数					

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会A

事業名	子ども食堂支援事業
-----	-----------

1. 基礎情報

所属	福祉・子ども部	こども家庭室							
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略						
	款	03 民生費							
	項	04 児童福祉費							
	目	01 児童福祉総務費	分野別計画						
	事業	0201 子ども食堂支援事業							
分類	Ⅱ類事業								
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等
	○	○	○						
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし
		○							

2. 内容

事業概要（全体）	近年子どもを取り巻く家庭環境が変化しており、家で食事をとる等の環境におかれている子どもの見守りが必要となっている。そのため、食事の提供を行い、地域で子どもを見守る「子ども食堂」を運営する団体に対し、開設や運営に関する経費の一部補助を行う。	事業概要（今年度）	昨年度に引き続き、食品ロスの観点から庁内外問わず連携を図りながら、支援を必要とする家庭への支援を実施する。また、大阪府や子ども食堂支援団体：むすびえから入手した有益な情報等を安定した子ども食堂の運営ができるよう事業者に提供する。
スケジュール（全体）	R8 従来からの補助事業を引き続き実施するとともに、庁内外の関係団体等と連携しながら、市民への更なる周知を図る。	スケジュール（今年度）	6月 第1回子ども食堂ネットワーク会議の開催 7月 第1回補助対象団体募集の実施 8月 第1回交付決定を通知 11月 第2回子ども食堂ネットワーク会議の開催 12月 第2回補助対象団体募集の実施、変更交付申請の受付 1月 第2回交付決定を通知
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	本事業については、収益を目的としたものではなく、親の仕事の都合等で一人で食事をとっている子ども等の居場所づくりを目的とした福祉的な観点で実施する事業のため。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	45	32			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	1,443	3,540	2,800			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a	1,443	3,585	2,832				
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	1,443	3,585	2,832			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	0				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源	0	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.30	2,471	0.30	2,580	0.30	2,576
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.20	505	0.20	531	0.20	492
		退職手当引当金繰入額		162		77		129
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		3,138		3,188		3,197	
総事業費 a+b		4,581	6,773	6,029				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「子育て環境が充実した、子育てしやすいまちだ」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		23.9%	28.4%	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 子ども食堂の利用者数の増加	成果	令和12年度	人	目標	—	—	4,901
		5,040		実績	—		
指標の定義		年間利用者数					
指標② 団体数	成果	令和8年度	団体	目標	14	15	16
		16		実績	14		
指標の定義		大東市子ども食堂ネットワーク会議に登録している団体数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会A

事業名	各種住民検診事業
-----	----------

1. 基礎情報

所属		保健医療部		地域保健課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	3健康寿命の延伸(1)全世代の健康づくり					
	款	04	衛生費							
	項	01	保健衛生費							
	目	02	予防費	分野別計画	大東市健康増進計画（健康大東21）					
	事業	0200	各種住民検診事業							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等	
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし	
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>日本人の死亡原因の第1位である「がん」について、早期発見による健康寿命の向上を図る観点から、胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん（マンモグラフィ）・子宮頸がんをまた、早期治療の推進として「肝炎ウイルス検査」を実施するものである。</p>	事業概要（今年度）	<p>実施にあたっては、市内等の医療機関で受診できる他、集団検診（保健医療福祉センターや市民会館で実施）や協会けんぽ検診へのがん検診実施医療機関の情報提供等、受診しやすい環境を整備する。 令和5年度より5がん検診の自己負担金を無料にし、個別通知や再勧奨ハガキを送付。令和7年度から胃がん（内視鏡）検診の受診間隔を5年に1回から2年に1回に変更（経過措置あり）し、受診率向上を図る。がん検診の精度管理の強化や、精密検査の受診率向上に向けての取り組みを強化する。 今年度も「肝炎ウイルス検査」の40歳の対象者及び未受診者へ無料受診券を送付する。 また、がん患者の精神的な苦痛を軽減し、療養生活の質の向上を図ることを目的に、補整具等の購入費用の一部を助成する。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・個別検診は通年で実施。 ・集団検診は日曜検診を中心に実施。 	スケジュール（今年度）	<p>4月 「肝炎ウイルス検査」今年度40歳になる対象者に「無料受診券」を送付 6月 事業自体は4月からスタートしている（生年月日を受診時に保険証等で確認）が5・6月に満40歳～69歳男女と満20歳～39歳の女性に受診勧奨ハガキを送付 7月 アピアランスケア助成事業開始 10月～ がん検診未受診者の一部に再勧奨ハガキを送付</p>
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	本事業は公民連携事業になじまない（がん検診）。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	35	31	31			
		旅費	84	216	92			
		需用費	1,449	1,344	1,506			
		役務費	6,200	8,694	6,816			
		委託料	108,884	123,600	124,639			
		使用料及び賃借料	21	21	13			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	1,200			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		116,673	133,906	134,297			
	財源内訳	国庫支出金	1,066	3,436	3,026			
		府支出金	903	1,915	935			
		市債	0	0	0			
その他		56	80	1,320				
うち基金繰入金		0	0	1,200				
一般財源		114,648	128,475	129,016				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.10	9,062	1.10	9,460	1.10	9,445
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.30	1,294	0.30	1,081	0.30	1,479
		会計年度任用職員(人・千円)	2.00	5,048	2.00	5,306	2.00	4,924
		退職手当引当金繰入額		594		284		472
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		15,998	16,131	16,320			
総事業費 a+b		132,671	150,037	150,617				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「自身が健康だと思っている」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	59.0%	62.0%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		令和12年度					
指標① 特定健診・各種がん検診の受診率の増加(胃がん検診)	成果	令和12年度	位	目標	—	—	府内28位以内
		大阪府内18位以内		実績	—		
指標の定義		胃がん検診の大阪府内の順位					
指標② 5がん検診の受診者数	成果	令和12年度	人	目標	—	—	12,982
		13,986		実績	12,480		
指標の定義		69歳以下の受診者数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会A

事業名	健康づくり事業
-----	---------

1. 基礎情報

所属		保健医療部		地域保健課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	3健康寿命の延伸(1)全世代の健康づくり					
	款	04	衛生費							
	項	01	保健衛生費							
	目	02	予防費	分野別計画	大東市健康増進計画（健康大東21）					
	事業	0201	健康づくり事業							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
				○						
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	市民一人ひとりが正しい食生活や運動習慣を身につけ、健康寿命の延伸を図る。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 健康に関する知識の普及・啓発 禁煙外来の費用助成
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる機会をとらえた禁煙支援 ウォーキング支援 健康相談会実施 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> （禁煙支援） 禁煙外来費用助成 健診受診時、妊娠届出時、乳幼児健診時、こんにちは赤ちゃん事業時 （ウォーク） 手帳を配布 ウォーキングマップの活用 （市民イベント） インセンティブを設けて、市民のウォーキング意識を高める。
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	ウォーキングイベント（あるくとmoimoi事業）で民間企業に協賛品等で協力していただき事業を行う。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	61	61	46			
		旅費	0	0	0			
		需用費	348	558	602			
		役務費	449	11	11			
		委託料	8,580	1,314	1,299			
		使用料及び賃借料	357	324	324			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	13	600	600			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		9,808	2,868	2,882			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	1,899	967	917			
		市債	0	0	0			
その他		1,261	900	1,159				
うち基金繰入金		162	706	972				
一般財源		6,648	1,001	806				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.20	9,886	1.20	10,320	1.20	10,303
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.20	863	0.20	721	0.20	986
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		648		310		515
		その他		304		0		0
	人件費計(千円) b		11,701	11,351	11,804			
総事業費 a+b		21,509	14,219	14,686				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和7年度	目標値 令和12年度	出典
市民意識調査で「自身が健康だと思っている」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	59.0%	62.0%	市民意識調査

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		令和12年度			目標	実績	目標
指標① 健診受診者の1日30分以上の運動を週2日以上、1年以上継続する市民の割合の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	17.8
		20.3			実績	—	
指標の定義		40歳未満健診率					
指標② 健康づくりアプリの登録者数	成果	令和8年度	人	目標	1,500	2,000	2,000
		2,000		実績	1,459		
指標の定義		ウォーキングアプリの登録者数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	中小企業経営支援事業
-----	------------

1. 基礎情報

所属		産業・文化部		産業経済室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し(1)市内企業の持続的な発展と留置支援の強化					
	款	06	商工費							
	項	01	商工費							
	目	02	商工振興費	分野別計画						
	事業	0200	中小企業経営支援事業							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等	
				○				○	○	
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし	
		○					○			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>情報発信支援、経営支援、労働者支援、その他各種セミナーを行う。 製造業をはじめとした市内産業の担い手となる人材を育成し、市内企業への就職を促進する。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営支援、労働者支援 ・ 各種セミナーの実施 ・ キャリア教育学習出前授業の実施 ・ 高校生・企業連携事業の実施 ・ オープンファクトリー事業の実施
スケジュール（全体）	<p>①大東まちゼミ（年間1回開催）（H29～） ②産学官連携市内企業人材育成プログラム（H30～） ③経営支援セミナー ④キャリア教育学習出前授業の実施 ⑤高校生・企業連携事業の実施 ⑥オープンファクトリー事業の実施</p>	スケジュール（今年度）	<p>①大東まちゼミ（年間1回開催） ②市内企業人材育成プログラム（DAITO DOUKI CAMPUS、“いいね！”探しプロジェクト等） ③経営支援セミナー ④キャリア教育学習出前授業の実施（10月～1月） ⑤高校生・企業連携事業の実施（11月） ⑥オープンファクトリー事業の実施（10月～11月）</p>
公民連携の視点	要件	<p>■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展） □ エ（公的負担軽減） □ オ（自立的・持続可能）</p>	
	検討内容	<p>研修や補助金を通じて、市内企業の人材育成・確保を図る事業であり、大阪産業大学と大東商工会議所と共に産学官連携により多くの事業を実施している。この事業で人材育成を促進することで、市内企業の売上向上につなげ、従業員の所得の増加を図り、法人市民税・個人住民税の増加を目的とする。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	160	610	591			
		旅費	0	0	0			
		需用費	62	100	52			
		役務費	100	0	0			
		委託料	0	1,249	0			
		使用料及び賃借料	375	636	427			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	124	947	1,275			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		821	3,542	2,345			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	222			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		336	2,074	1,799				
うち基金繰入金		336	2,074	1,799				
一般財源	485	1,468	324					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	16,476	2.00	17,200	3.00	25,758
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	1.00	3,604	1.50	7,397
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.10	246
		退職手当引当金繰入額		1,080		516		1,287
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		17,556	21,320	34,688			
総事業費 a+b		18,377	24,862	37,033				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
付加価値額の向上	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和12年度	経済センサス
		190,796百万円	204,000百万円	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 大東市の労働生産性(1人当たり粗付加価値額)の向上	成果	令和12年度	万円	目標	—	—	府と差の緩和
		大阪府平均以上		実績	450		
指標の定義		大東市の労働生産性の年間一人あたり粗付加価値額					
指標② 市内労働者数の増加	成果	令和12年度	人	目標	—	—	43,342
		44,102		実績			
指標の定義		年度時点の市内労働者数					
指標③ 就労にかかるセミナー・イベント参加者の就労率の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	5.0
		7.5		実績	4.3		
指標の定義		就労にかかるセミナー・イベント参加者の就労率					

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	未来人材奨学金返還支援事業
-----	---------------

1. 基礎情報

所属		産業・文化部		産業経済室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し(1)市内企業の持続的な発展と留置支援の強化					
	款	06	商工費							
	項	01	商工費							
	目	02	商工振興費	分野別計画						
	事業	0201	未来人材奨学金返還支援事業							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等	
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし	
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	若年層の労働人口の市内流入、市内定住を促進するとともに、中小企業への就業を促進し、人材を確保することで市内の産業振興を図ること、および、福祉・子育て支援の分野において、市内事業所への就業を促進し、人的課題解決の好循環を生み出すことを目的として、奨学金の返還の一部を補助する。	事業概要（今年度）	申請件数について回復傾向にあり、引き続き補助金の周知のため広報活動の強化を図り、若年層の市内転入を図る。
スケジュール（全体）	・平成29年度～ 補助事業の実施及び事業周知	スケジュール（今年度）	・補助事業の実施及び事業周知（通年）
公民連携の視点	要件	<input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	本事業は市内中小企業への就業を促進し、人的課題解決に資するものであり、公民連携の基礎となるものとする。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	7,396	7,163	8,000			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a	7,396	7,163	8,000				
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	0				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源	7,396	7,163	8,000					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.70	5,767	0.70	6,020	0.70	6,010
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.50	2,466
		会計年度任用職員(人・千円)	0.50	1,262	0.50	1,327	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		378		181		300
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b	7,407	7,528	8,776				
総事業費 a+b	14,803	14,691	16,776					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
付加価値額の向上	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和12年度	経済センサス
		190,796百万円	204,000百万円	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 市内労働者数の増加	成果	令和12年度	人	目標	—	—	43,342
		44,102		実績			
指標の定義		年度時点の市内労働者数					
指標② 交付件数	成果	令和8年度	件	目標	190	190	190
		190		実績	138		
指標の定義		大東市未来人材奨学金返還支援補助金の交付件数					
指標③ 若年層の労働力人口	成果	令和8年度	人	目標	—	—	31,000
		31,000		実績	30,467		
指標の定義		住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査における若年層の労働力人口(15歳~39歳)					

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	大東ビジネス創造センター事業
-----	----------------

1. 基礎情報

所属		産業・文化部		産業経済室						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し(1)市内企業の持続的な発展と留置支援の強化					
	款	06	商工費							
	項	01	商工費							
	目	02	商工振興費	分野別計画						
	事業	0202	大東ビジネス創造センター事業							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5エンター	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
								○	○	
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>売上向上や創業支援に特化した、市内事業者や起業家の相談窓口としての「大東ビジネス創造センター（D-Biz）」により、元気な市内事業者の増加や市内での創業促進を図り、市内事業者がいきいきと操業し起業家が集まってくるような活気あるまちをめざす。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業の売上向上や创业者の創業促進を図る 大東ビジネス創造センターの運営
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援 創業カフェの実施 情報発信 イベント（講演会・相談予約会・交流会）の開催 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援の実施 金融機関等での出張説明会及び相談会 ホームページ・Facebook・Instagramによる情報発信 市内创业者と創業未満者を対象としたイベント（講演会・相談予約会・交流会）の開催
公民連携の視点	<p>要件</p> <p>■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展）</p> <p>□ エ（公的負担軽減） □ オ（自立的・持続可能）</p> <p>検討内容</p> <p>本事業は、创业者や売上向上を目指す事業者を支援することで、地域経済の活性化を図るものであるため、公民連携による事業費の資金調達は困難である。地域企業の課題や強みは把握しているため、公民連携を推進していく上での入口の役割を担っていると考える。</p>		

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	100	100	102			
		旅費	0	0	0			
		需用費	137	230	56			
		役務費	136	154	150			
		委託料	23,989	29,402	26,492			
		使用料及び賃借料	0	0	48			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		24,362	29,886	26,848			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
市債		0	0	0				
その他		23,988	29,402	26,492				
うち基金繰入金		23,988	29,402	26,492				
一般財源		374	484	356				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	12,357	1.50	12,900	1.50	12,879
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.30	1,479
		会計年度任用職員(人・千円)	0.30	757	0.30	796	0.30	739
		退職手当引当金繰入額		810		387		644
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		13,924	14,083	15,741			
総事業費 a+b		38,286	43,969	42,589				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
付加価値額の向上	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和12年度	経済センサス
		190,796百万円	204,000百万円	

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	新商品・新サービスの開発数の増加	成果	令和12年度	件	目標	—	—	15
			27		実績	12		
指標の定義		新商品・新サービスの年間新規開発数						
指標②	相談件数の増加	成果	令和8年度	件	目標	900	900	800
			800		実績	557		
指標の定義		大東ビジネス創造センター(D-Biz)における年間の相談件数						
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	歴史的資源を活用したまちづくり事業
-----	-------------------

1. 基礎情報

所属		産業・文化部		観光振興課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	7シビックプライドの醸成と市外からの人の呼び込み(1)歴史・文化と観光・産業を掛け合わせた人の呼び込みとシビックプライドの醸成					
	款	02	総務費							
	項	01	総務管理費	分野別計画						
	目	02	企画費							
	事業	0103	歴史的資源を活用したまちづくり事業							
分類		Ⅱ類事業								
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5エンター	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
			○							

2. 内容

事業概要（全体）	<p>第3期「大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「大東市歴史的資源活用基本方針」に基づいて、「飯盛城と三好長慶」をキーコンテンツに設定し、市内外に幅広くPRすることにより、飯盛城跡の国史跡を契機とした来訪意欲の喚起（交流人口の増加）を図り、観光振興につなげる。 また、市制施行70周年記念行事として、大東市の地域伝統文化・歴史資源であるだんじりが一同に集結するイベントを実施する。</p>	事業概要（今年度）	<p>国史跡「飯盛城跡」及び天下人「三好長慶」を活用した成果品（城郭アプリや御城印等）を積極的にPRするとともに、武者行列イベント、だんじり集結イベント等を実施することで、観光資源の展開と交流人口及び大東ファンの増加を図る。</p>
スケジュール（全体）	<p>随時、国史跡「飯盛城跡」及び天下人「三好長慶」をはじめとした本市の歴史観光資源を活かした来訪意欲を喚起する各種取組を行う。</p>	スケジュール（今年度）	<p>随時 飯盛城跡及び三好長慶のPR 8月 「大阪・お城フェス」へのブース出展 11月 だんじり集結イベントの実施 3月 第11回 三好長慶公武者行列in大東の実施</p>
公民連携の視点	要件	<p>■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展） □ エ（公的負担軽減） ■ オ（自立的・持続可能）</p>	
	検討内容	<p>主に「三好長慶」や「飯盛城跡」に関する取組について、専門的な知識とノウハウを持つ事業者への委託や、関係する市民団体との連携、企業からの協賛をいただきながら、効率的且つ効果的な事業実施を図ることができないかの検討。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	0	0	0			
		旅費	0	0	0			
		需用費	775	0	63			
		役務費	0	0	905			
		委託料	4,168	5,931	1,432			
		使用料及び賃借料	0	0	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	1,726	1,728	62,725			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a	6,669	7,659	65,125				
	財源内訳	国庫支出金	1,298	386	0			
		府支出金	200	1,905	0			
		市債	0	0	0			
その他		4,055	5,368	65,125				
うち基金繰入金		3,049	5,286	64,435				
一般財源	1,116	0	0					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	12,357	1.50	12,900	1.50	12,879
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.25	1,079	0.25	901	0.25	1,233
		会計年度任用職員(人・千円)	0.25	631	0.25	663	0.25	616
		退職手当引当金繰入額		810		387		644
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b	14,877	14,851	15,372				
総事業費 a+b		21,546	22,510	80,497				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
市民意識調査で「大東に好意を感じている」と答える市民の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	市民意識調査
		77.4%	82.3%	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 来訪・市内周遊促進に係る取組への参加者数の増加	成果	令和12年度	人	目標	-	-	10,890
		12,254		実績	-		
指標の定義		来訪・市内周遊促進に係る取組への年間参加者数					
指標② 大東市を訪れる人の増加	成果	令和12年度	人	目標	-	-	-
		(R7未設定予定)		実績	-		
指標の定義		大東市を訪れる人					
指標③ 大東市又は大東市の観光に関する認知件数	成果	令和8年度	件	目標	3,400	3,400	3,400
		3,400		実績	5,640		
指標の定義		大阪お城フェスへの出展や御城印等の販売、武者行列実施等により周知できた件数					

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	家庭教育支援事業
------------	----------

1. 基礎情報

所属	教育総務部			家庭・地域教育課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実(2)家庭・学校・地域が強固に連携した学ぶ環境づくり					
	款	09	教育費							
	項	01	教育総務費							
	目	01	教育委員会総務費							
	事業	0121	家庭教育支援事業							
分類	Ⅱ類事業			分野別計画	大東市教育大綱					
関連するSDGs 17の目標	1貧困	2飢餓	3保健		4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費		13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>家庭教育支援チームを設置。 アウトリーチ型支援の実施や家庭教育に関する情報及び学びの場の提供等、家庭教育支援の活動を実施する。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学1年生全家庭を対象としたアウトリーチ型支援の実施 ・ 「いくカフェ」の実施 ・ 思春期を迎える生徒の保護者へのアプローチの実施 ・ 家庭教育応援企業等登録制度の実施 ・ SSW業務及び育成支援の充実 ・ 親学習の充実
スケジュール（全体）	<ol style="list-style-type: none"> ①地域協議会、基幹チーム会議等の開催 ②アウトリーチ型支援の実施 ③「いくカフェ」の企画、開催及び企業・団体への委託 ④家庭教育応援企業等の登録実施 ⑤親学習の実施（思春期を迎える生徒の保護者へのアプローチなど） ⑥家庭教育講演会の開催 ⑦SSWの資質向上 ⑧相談・訪問チーム員への研修・養成講座 	スケジュール（今年度）	<ol style="list-style-type: none"> ①地域協議会、基幹チーム会議等の開催 ②小学1年生全家庭の状況把握調査と支援の実施 ③「いくカフェ」の開催（市教委・企業・地域） ④親学習の実施（思春期を迎える生徒の保護者へのアプローチなど） ⑤家庭教育応援企業等の登録 ⑥家庭教育講演会の開催 ⑦SSWの資質向上のための研修実施 ⑧小学4年生全家庭に対する家庭教育に関するアンケート調査の実施
公民連携の視点	要件	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	
公民連携の視点	検討内容	<p>いくカフェの開催に民間のノウハウを用いることで、開催内容の多様性の確保や準備等に係る人員コストを抑えることができ、様々な保護者層を呼び込める可能性が広がる。また企業・団体側からしても周知宣伝やその他波及する経済効果を見込める。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	1,248	1,321	1,092			
		旅費	1,614	2,027	1,939			
		需用費	543	825	746			
		役務費	440	512	438			
		委託料	2,997	3,897	3,397			
		使用料及び賃借料	282	386	371			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		7,124	8,968	7,983			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	682	682	682			
		市債	0	0	0			
その他		1,199	2,100	1,600				
うち基金繰入金		1,199	2,100	1,600				
一般財源		5,243	6,186	5,701				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	16,476	2.20	18,920	1.70	14,596
		再任用職員(人・千円)	0.20	960	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.80	3,945
		会計年度任用職員(人・千円)	6.00	15,144	7.00	18,571	5.50	13,541
		退職手当引当金繰入額		1,080		568		729
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		33,660	38,059	32,811			
総事業費 a+b		40,784	47,027	40,794				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
学力調査におけるIRTバンド(1・2及び4・5)合計割合の向上	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	—	令和12年度	全国学力・学習状況調査
		—	全国値との差0	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 「基本的な生活習慣を身に着けるのは家庭の役割だ」と感じている保護者の割合の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	57.4
		58.2		実績	—		
	指標の定義		「基本的な生活習慣を身に着けるのは家庭の役割だ」と感じている保護者の割合				
指標② 「学校の授業以外では全く勉強しない」と答える児童生徒の割合の減少	成果	令和12年度	%	目標	—	—	全国と同等
		全国と同等		実績	①13.2②6.0		
	指標の定義		「学校の授業以外では全く勉強しない」と答える児童生徒の割合 ①大東 ②全国				
指標③ 児童・保護者と関わる(相談・訪問)	活動	令和9年度	件	目標	2,500	2,500	2,500
		2,500		実績	2,338		
	指標の定義		家庭訪問、いくカフェなどにおいて保護者等と関わった件数				

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取り組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	学校支援事業
-----	--------

1. 基礎情報

所属		学校教育政策部		指導・人権教育課							
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実(2)家庭・学校・地域が強固に連携した学ぶ環境づくり						
	款	09	教育費		分野別計画	大東市教育大綱					
	項	01	教育総務費								
	目	01	教育委員会総務費								
	事業	0202	学校支援事業								
分類		Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等	
				○	○						
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし	
		○									

2. 内容

事業概要（全体）	<p>各学校の教育課程とニーズに応じて、多様な外部人材を活用できるように支援員等を配置する。日本語指導を必要とする帰国・渡日児童生徒が在籍する学校に対しては日本語支援員を配置し、安心できる学習環境を保障する。</p> <p>ネットトラブル等の問題行動については、警察OBによる巡回指導で未然防止の取組みと適切な対応を助言し、水泳授業等の民間委託モデル事業、スクールロイヤー活用事業などを通じて、総合的な学校力の向上をめざす。</p>	事業概要（今年度）	<p>個に応じた学習支援、放課後や土曜日の補充学習会の補助等の役割を担う。スクールロイヤーや枚方少年サポートセンター等の関係諸機関と学校をつなぐ場面において、警察OBが専門家の見地から助言を行う。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ H25 警察OB等による学校問題解決支援チームの活動開始 ・ R4 大東スクールアシスタント制度（人材バンク）開始 ・ R5 警察OB2名体制 ・ R7 水泳授業等民間委託モデル事業 ・ R8 水泳授業民間委託モデル事業Ⅱ（利用施設、実施校をそれぞれ拡充） 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月～ スクールロイヤーによる学校訪問 ・ 5月～ 水泳授業等の民間施設での実施 ・ 5、10月 日本語指導担当連絡会 ・ 5、10、2月 スクールロイヤーによるいじめ対応研修 ・ 7月～ 警察OBによる非行防止教室の開催 ・ 10月 授業等支援員の適正配置アンケート ・ 12月 いじめ問題対策連絡協議会
公民連携の視点	要件	<input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	<p>令和4年度末にスタートさせた「大東スクールアシスト制度」は、順調に登録者数を増やしているが、学校の求める人材を100%供給できていない状況ではない。各校がゼロから人材を探すことはなくなったが、より効率的かつ幅広く人材を集める必要がある。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	14,180	31,688	21,186			
		旅費	1,261	3,294	488			
		需用費	484	438	48			
		役務費	518	953	409			
		委託料	1,848	26,403	45,554			
		使用料及び賃借料	855	1,274	0			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	291	240	0			
		負担金補助及び交付金	190	388	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		19,627	64,678	67,685			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	3,155	2,503	0			
		市債	0	0	0			
その他		290	48,446	57,248				
うち基金繰入金		290	48,386	57,248				
一般財源		16,182	13,729	10,437				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.80	6,590	0.80	6,880	0.80	6,869
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	7.00	17,668	7.00	18,571	2.00	4,924
		退職手当引当金繰入額		432		206		343
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		24,690	25,657	12,136			
総事業費 a+b		44,317	90,335	79,821				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
課題の解決に向け自分から取り組んでいる児童・生徒の割合の増加	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	全国学力・学習状況調査
		79.3%	全国と同等以上	

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値					
指標①	大東スクールアシスト制度の登録者数の増加	活動	令和12年度	人	目標	-	-	110
			150		実績	-		
指標の定義		登録者数						
指標②	警察OB巡回指導による状況改善率	成果	令和8年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	85		
指標の定義		警察OBの派遣後の各校アンケートにおける、状況改善の肯定的割合						
指標③		成果			目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	ICT活用教育推進事業
-----	-------------

1. 基礎情報

所属		学校教育政策部		ICT教育戦略課						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実(1)学力の向上					
	款	09	教育費							
	項	01	教育総務費							
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱					
	事業	0122	ICT活用教育推進事業		大東市教育ビジョン					
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標		1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等
					○					
		10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし
	○	○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>1人1台端末と高速ネットワークの整備を背景に、ICTを効果的に活用した授業づくりを実践し、児童生徒の情報活用能力を育成するとともに、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材の導入 ICTを活用した授業づくりの支援 プログラミング教育の推進 <p>【実施期間】 令和4年度～</p>	事業概要（今年度）	<p>デジタルドリル等の教材を用いてICT活用教育を推進する。 研修会や教員間の情報共有を通じて、教員のICT活用指導力の向上を図る。</p>	
スケジュール（全体）	<p>デジタル教材をはじめICTを活用した教材を導入、研修会等の実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> R4 プログラミング教材の購入（小学校） AI型デジタルドリルの導入（中学校） R5～AI型デジタルドリルを導入（小学校） オンラインプログラミング教材を導入（中学校） 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 情報教育担当者研修会の実施（年5回） 各種学習会の開催（随時） ICTを活用した授業研究の推進（随時） 	
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）		
	検討内容	<p>民間事業者によって提供された学習用ソフトウェアを効果的に活用することで、高度な授業づくりと教員の負担軽減を可能にし、地域価値向上に貢献する。</p>		

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	282	568	368			
		旅費	0	0	0			
		需用費	0	0	0			
		役務費	0	0	0			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	38,039	16,459	31,027			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	1,128	1,170	1,105			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		39,449	18,197	32,500			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		35,574	13,728	28,676				
うち基金繰入金		35,574	13,728	28,676				
一般財源		3,875	4,469	3,824				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	8,238	1.00	8,600	1.00	8,586
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.20	721	0.20	986
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		540		258		429
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b		8,778	9,579	10,001			
総事業費 a+b		48,227	27,776	42,501				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
学力調査におけるIRTバンド(1・2及び4・5)合計割合の向上	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	—	令和12年度	全国学力・学習状況調査
		—	全国値との差0	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 教員のICT活用指導力評価の向上	成果	令和12年度	%	目標	—	—	87.5
		90		実績	87.1		
指標の定義		「学校における教育の情報化実態等調査」の「教員のICT活用指導力の状況」の肯定的割合					
指標② デジタルドリルの活用率	活動	令和8年度	%	目標	—	①64.3②50.0	①65.0②60.0
		①65.0②60.0		実績	①48.3②36.3		
指標の定義		1週間にデジタルドリルを活用した児童生徒数の平均割合 ①小学校 ②中学校					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	学力向上推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

所属		学校教育政策部		教育研究所						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実(1)学力の向上					
	款	09	教育費							
	項	01	教育総務費							
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱					
	事業	0204	学力向上推進事業		大東市教育ビジョン					
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
					○					
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
	○	○								

2. 内容

事業概要（全体）	<p>全国学力・学習状況調査の着実な結果向上のために、直接的・間接的に施策を展開する。</p>	事業概要（今年度）	<p>児童生徒に関わる施策として学力向上ゼミ、市共通到達度確認テスト、大東まなび舎等を実施することで児童生徒の学力向上を推進する。また、教職員の指導力向上の施策として大東教員スキルアップ講座を実施する。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の学力向上に関わる施策…学力向上ゼミ開講・中学校にて大東まなび舎開講・市内全小中学校にて市共通到達度確認テストの実施 ・教職員の指導力向上に関わる施策…大東教員スキルアップ講座開講 	スケジュール（今年度）	<p>4月 市共通到達度確認テスト実施 5～3月 学力向上ゼミ実施（35回） 大東まなび舎開講（中学校8校放課後等） 大東教員スキルアップ講座開講（年間24回）</p>
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	<p>学力向上ゼミを民間に委託して実施しているところであるが、学校外の学びを民間のノウハウを活用して保障することができると想定される。</p>	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	1,232	1,560	1,560			
		旅費	842	0	0			
		需用費	211	299	294			
		役務費	9	9	9			
		委託料	17,369	18,400	18,900			
		使用料及び賃借料	798	906	906			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a		20,461	21,174	21,669			
	財源内訳	国庫支出金	568	1,420	462			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		1,831	1,727	1,852				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源		18,062	18,027	19,355				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	8,238	1.00	8,600	1.00	8,586
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		退職手当引当金繰入額		540		258		429
		その他		118		0		0
	人件費計(千円) b		8,896	8,858	9,015			
総事業費 a+b		29,357	30,032	30,684				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
学力調査におけるIRTバンド(1・2及び4・5)合計割合の向上	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和7年度	令和12年度	全国学力・学習状況調査
		-	全国値との差0	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 「授業の内容はよくわかる」の肯定的回答の増加	成果	令和12年度	%	目標	-	-	全国と同等
		全国と同等		実績			
	指標の定義		「授業の内容はよくわかる」と答える人の割合				
指標② 全国・学力学習状況調査の無解答率	成果	令和8年度	%	目標	①3.5②7.5	①2.0②5.0	①2.0②5.0
		①2.0②5.0		実績	①4.2②8.4		
	指標の定義		①小学校平均無解答率 ②中学校平均無解答率				
指標③ 全国学力・学習状況調査の平均正答率の全国との比較	成果	令和8年度	-	目標	①0.95②0.94	①1.00②1.00	①1.00②1.00
		①1.00②1.00		実績	①0.93②0.92		
	指標の定義		平均正答率における全国を1としたときの全国の比較 ①小学校 ②中学校				

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--

実施計画事業調書

令和8年度（当初予算）

未来づくり分科会B

事業名	教育研究推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

所属		学校教育政策部		教育研究所						
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実(1)学力の向上					
	款	09	教育費							
	項	01	教育総務費							
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育ビジョン					
	事業	0302	教育研究推進事業							
分類	Ⅱ類事業									
関連するSDGs 17の目標		1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
					○					
		10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
	○	○								

2. 内容

事業概要（全体）	「だいたい教育ビジョン2025」に基づく全市的な授業改善・授業研究の推進及び教職員研修を実施する。	事業概要（今年度）	「だいたい教育ビジョン2025」を活用した授業改善研修を実施するとともに教職員の資質向上に向けた各種研修を実施する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善研究会及び校内研究会実施（市内全小中学校） ・市教育研究フォーラム開催 ・「教育専門監」学校派遣 ・初任者、10年経験者研修等実施 ・自主的研究会講師派遣 ・教育資料、研究図書の収集、設置 	スケジュール（今年度）	5～2月 授業改善研究会実施（各校3回以上） 「教育専門監」学校派遣 初任者、10年経験者研修実施 自主的研究会講師派遣 大東教員フォローアップ研修講師派遣 7月 市教育研究フォーラム実施
公民連携の視点	要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	教職員の研修としての位置づけとして実施している事業であり、その研修講師として民間人材を招聘していくことで、教職員が幅広い知識を得ることができる。	

3. 事業費等

区分		令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)	令和8年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	3,084	3,280	3,344			
		旅費	0	30	0			
		需用費	145	168	186			
		役務費	154	285	165			
		委託料	0	0	0			
		使用料及び賃借料	254	388	329			
		工事請負費	0	0	0			
		公有財産購入費	0	0	0			
		備品購入費	0	0	0			
		負担金補助及び交付金	0	0	0			
		扶助費	0	0	0			
		補償補填及び賠償金	0	0	0			
		その他	0	0	0			
	事業費計(千円) a	3,637	4,151	4,024				
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		市債	0	0	0			
その他		0	0	0				
うち基金繰入金		0	0	0				
一般財源	3,637	4,151	4,024					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	8,238	1.00	8,600	1.00	8,586
		再任用職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		任期付職員(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		会計年度任用職員(人・千円)	1.00	2,524	1.00	2,653	1.00	2,462
		退職手当引当金繰入額		540		258		429
		その他		0		0		0
	人件費計(千円) b	11,302	11,511	11,477				
総事業費 a+b	14,939	15,662	15,501					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KGI

KGIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
学力調査におけるIRTバンド(1・2及び4・5)合計割合の向上	第3期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	—	令和12年度	全国学力・学習状況調査
		—	全国値との差0	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値					
指標① 「教育ビジョン」教員アンケートの肯定的回答の割合	成果	令和8年度	%	目標	86	90	90
		90		実績	91		
	指標の定義	「だいたい教育ビジョン」の教員活用状況アンケートにおける肯定的回答の割合					
指標② 授業改善を伴う校内研修の実施	活動	令和8年度	回	目標	6	6	6
		各校6		実績	6		
	指標の定義	市内小中学校における授業改善を伴う校内研修の実施回数					
指標③ 「授業の内容はよくわかる」の肯定的回答の増加	成果	令和12年度	%	目標	—	—	全国と同等
		全国と同等		実績	①80.4②81.7		
	指標の定義	「授業の内容はよくわかる」と答える人の割合 ①大東 ②全国					

5. 総括 ※事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

自己点検	
------	--



大東市政策推進部財政課

〒574-8555 大東市谷川 1-1-1

TEL 072-872-2181 (代表)